

57-3・4次隊

協力隊派遣受入希望調査表

昭和57年4月

NO. 2

加工・保守操作・土木建築部門

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

J/333.9

SE

57-2

15118



57年度第・4次隊協力隊員派遣受人希望調査表

目 次

No.2

職 種	要請数	国 名	調の有無	ページ	職 種	要請数	国 名	調の有無	ページ
201 陶 磁 器	1	フィリピン	Ⓞ	67	322 電 気 工 事	1	バングラデシュ	Ⓞ	107
	1	モロッコ	Ⓞ	68		1	バングラデシュ	Ⓞ	108
210 竹 工 芸	1	ガ ー ナ	Ⓞ	69	330 電 子 機 器	1	バングラデシュ		
	1	フィリピン	Ⓞ	70		1	バングラデシュ		
211 木 工	1	スリ・ランカ	Ⓞ	71	1	フィリピン	Ⓞ	109	
	1	ガ ー ナ			1	フィリピン	Ⓞ	110	
	1	マレイシア	Ⓞ	72	1	フィリピン	Ⓞ	111	
	1	モロッコ	Ⓞ	73	2	マレイシア	Ⓞ	112	
	1	タンザニア	Ⓞ	74	2	マレイシア			
220 板 金 造 造 接	1	ザンビア	Ⓞ	75	1	タ イ	Ⓞ	113	
	1	ガ ー ナ			1	タ イ			
	1	ホンジュラス	Ⓞ	76	1	タ イ			
	1	タ イ	Ⓞ	77	1	バングラデシュ			
	1	マレイシア	Ⓞ	78	1	ネ パ ー ル	Ⓞ	114	
	1	ホンジュラス	Ⓞ	79	1	チュニジア	Ⓞ	115	
	1	タンザニア	Ⓞ	80	1	チュニジア	Ⓞ	116	
	1	フィリピン	Ⓞ	81	1	モロッコ	Ⓞ	117	
	1	マレイシア	Ⓞ	82	1	モロッコ			
	1	バングラデシュ	Ⓞ	83	1	ザンビア	Ⓞ	118	
230 冶 金 造 造 接	1	バングラデシュ	Ⓞ		1	ザンビア	Ⓞ	119	
	1	ホンジュラス	Ⓞ	84	1	ザンビア	Ⓞ	120	
	1	タンザニア	Ⓞ	85	1	ザンビア	Ⓞ	121	
	1	マレイシア	Ⓞ	86	1	ザンビア			
	1	ホンジュラス	Ⓞ	87	1	ザンビア			
	1	P.ニューギニア	Ⓞ	88	1	ガ ー ナ	Ⓞ	122	
	1	ホンジュラス	Ⓞ	89	1	チュニジア	Ⓞ	123	
	1	フィリピン	Ⓞ	90	1	スリ・ランカ	Ⓞ	124	
	1	マレイシア	Ⓞ	91	1	セネガル			
	1	マレイシア	Ⓞ	92	1	P.ニューギニア	Ⓞ	125	
263 染 色 刷	1	ホンジュラス	Ⓞ	93	331 無 線 通 信 機	1	マレイシア	Ⓞ	126
	1	ホンジュラス	Ⓞ	94	1	ガ ー ナ	Ⓞ	127	
	1	フィリピン	Ⓞ	95	332 電 子 計 算 機	1	ガ ー ナ	Ⓞ	128
	1	マレイシア	Ⓞ	96	333 視 聴 覚 機 器	1	マ ラ ウ イ	Ⓞ	129
	1	マレイシア	Ⓞ	97	340 電 話 交 換 機	1	ガ ー ナ	Ⓞ	130
	1	モロッコ	Ⓞ	98	1	ガ ー ナ	Ⓞ	131	
	1	ホンジュラス	Ⓞ	99	1	マ ラ ウ イ	Ⓞ	132	
	1	フィリピン	Ⓞ	100	341 電 話 線 路	1	マ ラ ウ イ	Ⓞ	133
	1	マレイシア	Ⓞ	101	350 テ レ ッ ク ス	1	マ ラ ウ イ	Ⓞ	134
	1	マレイシア	Ⓞ	102	1	ガ ー ナ	Ⓞ	135	
312 冷 凍 機 器	1	スリ・ランカ	Ⓞ	103	351 送 信 機	1	ガ ー ナ	Ⓞ	136
	1	マ ラ ウ イ	Ⓞ	104	360 建 設 機 械	1	シ リ ア	Ⓞ	137
	1	ホンジュラス	Ⓞ	105	1	ガ ー ナ	Ⓞ	138	
	1	ト ン ガ	Ⓞ	106	1	バングラデシュ	Ⓞ	139	
	1	フィリピン	Ⓞ	107	1	シ リ ア			
	1	フィリピン	Ⓞ	108	1	エチオピア	Ⓞ	140	
	1	タ イ			366 織 機	1	ガ ー ナ	Ⓞ	141
	1	チュニジア	Ⓞ	109	370 船 舶 機 関	1	シ リ ア	Ⓞ	142
	1	エチオピア	Ⓞ	110	1	ガ ー ナ	Ⓞ	143	
	2	ケ ニ ア	Ⓞ	111	375 航 海 術	1	バングラデシュ	Ⓞ	144
1	ザンビア	Ⓞ	112	1	シ リ ア				
1	ガ ー ナ	Ⓞ	113	380 自 動 車 整 備	1	エチオピア	Ⓞ	145	
1	ホンジュラス	Ⓞ	114						

職 種	要 請 数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調の 査有 表無	ペ ー ジ
380 自動車整備	2	ケ ニ ア	④	141					
	1	タンザニア							
	1	タンザニア							
	2	タンザニア							
	1	タンザニア							
	2	マラウイ	④		142				
	1	マラウイ	④		143				
	2	マラウイ	④		144				
	1	マラウイ	④		145				
	1	マラウイ	④		146				
	1	ガ ー ナ	④		147				
	1	P.ニューギニア	④		148				
	390 通信電力	1	ケ ニ ア		④	149			
		1	西 サ モ ア		④	150			
	400 土木設計	2	ケ ニ ア		④	151			
1		マラウイ	④	152					
404 上下水道設計	1	ザンビア	④	153					
410 土木施工	4	マレイシア		154					
	1	モロッコ	④						
	1	モロッコ							
	1	エチオピア	④		155				
	1	ガ ー ナ	④		156				
	1	ガ ー ナ	④		157				
	1	ペ ル ー	④		158				
	420 測 量	4	モロッコ		④	159			
		1	モロッコ		④	160			
		1	ケ ニ ア		④	161			
1		マラウイ	④	162					
440 建 築	1	タンザニア		163					
	1	モロッコ	④						
	2	ケ ニ ア	④		164				
	3	タンザニア	④		165				
	1	ガ ー ナ	④		166				
442 建築設計	1	西 サ モ ア		167					
	1	エチオピア	④						
444 建築施工	1	ザンビア	④	168					
	1	ザンビア	④	169					
460 造 園	1	ネパール	④	170					
	2	モロッコ	④	171					
	1	モロッコ		172					
	4	タンザニア	④						
470 配 管	1	ザンビア	④	173					
	1	フィリピン	④	174					
	1	エチオピア	④	175					
471 タイル施工	1	ガ ー ナ		176					
1	フィリピン	④							

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

201 陶 磁 器

記入昭和 53 年 4 月 1 日

調査者氏名 神谷 弘 司
辻 恒 俊 夫

フィリピン共和国

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) China Ware	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 陶磁器—B.D(1,2)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): East Visayan School of Arts and Trades (EVSAT)
(日本語): 東ビサヤ工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)
所在地: Dumaguete City 主要都市からの距離 (約) 3 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 教育文化省傘下の工芸学校で東ビサヤ地域の代表的な工芸学校の一つである。小学校から大学まで有しているが、中心は高校部と大学部、職業訓練教育である。電気科、電子科、自動車整備科、工作機械科、木工科等9科があり生徒数3000名、教員数110名。
ニ. 設備概要: 敷地は4.25a²と割合広く、木工、工作機械、自動車整備科は歴史も古くアメリカの援助のおかげで設備はかなり充実している。

(2) 隊員の業務内容: 社団に属する代表的良質粘土産地、ビサヤ地域の産業発展に寄与することを最終目標とし、手始めに当校に陶磁科を新設し、地域住民の子供を教える。

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター。
- ② 技術の範囲: 製造技術、釉薬技術、焼成技術、窯業技術等全般に亘る。粘土原料調査や釉の製造方法、試験結果等を現地人技術者に教える。カリキュラム作成。
- ③ 業務の形態: 生徒に対する理論、実習の指導及び、陶芸業者に対する肉体的技術指導。
- ④ 対象者及びカウチャーパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在両方に居ないがカウチャーパートは MSU-IT (イカ) の協力で自身の訓練生を募集する。他に当校に建築設計を専攻し、その後、焼物の少しかつていよう (焼成技術) SK (過去経験) を工芸学校卒業の MR. LAPEZ (41) がいるが、当人は既に主任クラスであるためカウチャーパートにはならない。
- ⑤ 現地で利用する材料: 今年度予算が2万5千円を陶磁科材料購入のために準備しており、現存何かが購入し不足不明であるが購入リストはJCCの産業隊員が作成する予定。現存しているために電気窯 (8kw, 230V, Max temp. 2,000°F, 容量 40" x 40" x 60", 横筒式, American Art clay Co.) があるが温度が支障なく使用は可能。
- ⑥ 取場にはいる中3国人及び日本専門家配置状況: 直接専門家配置はないが National Science Development Board 関係、日本専門家植野氏が時々この地域を視察に来て助言する。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新設申請。
良質の粘土が多量に産出される東ビサヤ地域の地場産業の発展が望まれている。市場は近くにセブ市とあり、このため期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高校卒業科又は職業高校卒業以上。② 釉薬がこれほどよくつくり方を教えられること。③ ロック技術に本当に詳しいこと。④ 窯業が得意なこと (実際に日本で窯を使ったことがなく、理論と命令にのみ従って、窯の設計、修正が得意なこと。燃料はコークス、270°F等)。⑤ 現地の陶芸業者も指導する上で釉、デザイン等を含めた経験が2年以上あること。⑥ 年齢24才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 11 月 30 日

201 陶 磁 器

調査者氏名 (鈴木 渡辺 豊 勝)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ER.77	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Direction de l'Artisanat, Ministère de l'Artisanat et des Aff. Sociales
 (日本語): 社会省 手工芸局

ロ. 隊員勤務先名称: Centre d'Apprentissage de Céramique et de Lapis 日本語名称 (陶磁器 (Lapis) 訓練所)
 所在地: Quartier de Poterie, Safi 主要都市からの距離 (首都より 300キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1958年 2月1日: 第1訓練所は、陶磁器職訓練として現地で最も古く、規模が大きい。専ら Lapis 部門は女子のみ、陶磁器部門は男子と女子がいる。

ニ. 設備概要: 72口径の電気炉 (~1600°C) 3<3 各種

(2) 隊員の業務内容:

- ① 陶磁器 Lapis 訓練所 陶磁器部門の教師。
- ② 現地の教師 共12名 (小学校卒以上) を指導する。生徒数は 22名、年級は 12-17歳。
- ③ 加圧圧縮機不詳。
- ④ 電気炉は 1名のみの。28名の生徒と職人。生徒は不意や皿などの制作に使用する。手動の圧縮機は 1台あり。
- ⑤ 上述のとおり、電熱式の 3<3 電気炉は故障している。
- ⑥ 丸。
- ⑦ 72口径。但し 上述の種類の 72口径の能力も高く、72口径の圧縮機は 2台あり。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Safi 21 歳、Lapis 訓練所には 2012 の若干の知識、陶磁器の 11 月 1 日の日本の技術水準に 2012 の若干の経験、主に生徒教員としての教師の人手不足があり、要請がなされた。新しいものを手付けしたい。有用陶器の大量生産は手前が興味がある。Lapis の方向性が、セカンドステップは、強い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒以上、3年程度の経験。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4 月 日

201 陶 磁 器

調査者氏名 三川 洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
イ - 十	(現地公用語) セラミック Ceramic	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 陶磁器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 (年) 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

(男性)

1. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Apetife Vocational Centre 日本語名称 ()
所在地: 主要都市からの距離 (約) 200キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・ 55年8月より新設予定地での Apetife Vocational Centre には
大工 3名 電気 3名の二つのコースあり、其のうちの電気科 (1名) の担任。

・ 女子を指導員とし、現地に ~~ある~~ 村で 10名とやわっている 窯火の土器作
業だが、それに代わる 実業指導員を 3名と支援指導員を 1名。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 経験 3年 . ○ 陶磁器訓練を 59 年 11 月 まで 経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 4月 16日

210 竹 工 芸

調査者氏名 新保 昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
フィリピン	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Bamboocraft	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
竹 工 芸			

(1) 配 属 先

- 1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Education & Culture*
(日本語): *教育・文化省*
- ロ. 隊員勤務先名称: *Tomas oppid pilot school* 日本語名称 (トマスオピッドパイロット学校)
所在地: *Mantahan, Masin Soleyta* 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

地元の民の現金収入を増すべく製に計画されその為あり
竹工芸の他、陶磁器、紙を製造するべく組織されたり。

ニ. 設備概要:

建物のみあり。他の設備はなし。

(2) 隊員の業務内容:

隊員の業務上の地位: *学校に於ける教員*

技術の範囲: *一般市場へ製品の生み出す技術の必要*

業務の形態: *学校に於ける指導*

対象者及びその数: *学校に於ける生徒、教員、及び母会;*

対象者のうち、小・中学校の児童、生徒は約20名
かゝる者、大人、からはサポートは隊員派遣
時に雇う予定。

現地に利用出来る機材: *なし*

使用する言語: *英語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *新規*

都市に於ける職業教育の進んではいるものの、就職率は余り良く
ない。地方都市に於ける市場産品の普及が若くは盛んに進んでおり
このため、この pilot project としてその効果が期待されてお
り、そのために隊員への期待も大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

別に於ける、未来を製品の市場へ送る為の生産の技術が有れば可

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 26日

210 竹 工 芸

調査者氏名 平 沢 昭 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語) Bamboo Craft	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 竹 工 芸	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配 属 先		(性別は女性)	
1. 配属先名称 (現地公用語): National Youth Service Council (NYSC)			
(日本語): 国家青年奉仕評議会			
2. 隊員勤務先名称: Akmeemana Training Center		日本語名称 (アキメエマナ トレーニング センター)	
所在地: Walahindura Akmeemana,		主要都市からの距離 (Colomboより 10キロ)	
3. 事業規模及び内容: 1979年度予算は2000万ルピー(約2億8000万円)、国内全域に71の1-2階建てのセンターがあり、out-of-schoolの青年に1-2年の教育、自己の専門職業訓練を行なっている。			
4. 設備概要: Centerの事務所のほか木造の竹工芸 洋裁等の7-7部屋があり、訓練生の宿舎を有する。(7-7部屋は日本時は規模は大きい)			
(2) 隊員の業務内容:			
1. 隊員の業務上の地位: インストラクター			
2. 技術上の範囲: 現在このインストラクターは盛花、皿等を作っているが、海外で見ても4や5のものがある。同じカカ類を作るとしても、もう少し細かくして作るのがほしい。花カカ、70-4等製品にハウステキもでき、染色した品を作れるように指導すれば製品の販路は広がるといえるであろう。			
3. 業務の形態: 国内各地から集まった訓練生(今のところ女子ばかりで、調査の時だけで竹工芸を学んでいるのは14人であった)に竹工芸を指導する。(教室型)			
4. 対象者及びカウンターパート等: 訓練生は年令15~20才の17歳、10年の基礎教育から脱落している。カウンターパートはインストラクターは年令30才の女性で、Small Scale Industry Departmentの訓練所に2年間の訓練を受けたあと5年の経験を有する。			
5. 若手同人等: 現在 UNV の派遣工として1-2ヶ月の女性の洋裁を教えているが、55年12月に任期を終えて帰国する予定。			
6. 使用する言語: シンハリ語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
NYSCは上述のように10年間の基礎教育で2元全う出来はかつ青年達に少ない資本投資が生業につけ、又は始めのころから訓練を行なっており、本要請は第一環である。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
年令 23~25才程度。実務経験 2年程度が望まれる。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 11月 日

211 木 工

調査者氏名 堀内清美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	Carpentry	(女) 人	派遣予定 57年 10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	木工		

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Rubber Industry Smallholders Development Authority
(日本語): 小規模コカ農家開発局 (RISDA)
- ロ. 隊員勤務先名称: Riada Training Institute 日本語名称 (Riada 訓練所)
所在地: Padang Rengas, Perak 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 1952年に小規模コカ農家の保護及び経営改善のため設立された。この移植指導の中心である。林業、野鳥栽培の指導、農家子弟の教育、職業訓練を通じて農家の生活改善、経済向上を図る。今下農家は50万世帯 22,710,000人。
- ニ. 設備概要: 32000ha敷地の事務所(1層(100名収容))、教室2、食堂、R.V.、バス、10-15km程度の園地がある。新加坡から15kmあり。木工コースは毎年6月開始予定のため教師も

(2) 隊員の業務内容: 設備の維持

- ① 職務上の地位 - 木工の Instructor
- ② 技術の範囲 - 木工の専門 (joinery, wooden patterns, wood carving) から家具製作 (机、椅子、テーブル、ベッド、etc.) 塗装の作業。また、建築の知識も習得された。
- ③ 対象者の年齢層形態 - 職人の小規模コカ農家の子弟 1530人 (17~25才 年齢は最近の小学生) に上記技術の基本から理論、実習ともに指導する。2-20 6ヶ月の予定。
- ④ 開始のレポート - 1982年6月に本コース開始のため、同年11月に workshop を
- ⑤ 現地の利用での機材 - 建設者。4月頃に完成の予定あり。機材は Riada側で準備してある。レポートも特定の上で人物は、12月配属の予定あり。
- ⑥ 第3回レポート
- ⑦ 使用した言語 - マレー

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

農家子弟の雇用、機会を手にしたの技術訓練を施す新しいプロジェクトへの期待。木工の生徒の訓練終了後、各村に帰る。自主運営の場を設ける。期待される。1年間の隊員は単に木工技術のみならず、経営の常識知識も自ら身に付けてほしい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

業務経験 3年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 55 年 9 月 12 日

211 木 工

調査者氏名 江畑義徳 (江畑)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	CARPENTRY	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	木 工		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION, ZANZIBAR

(日本語): ザンジバル教育省

ロ. 隊員勤務先名称: NIKUNGUNI TECHNICAL SECONDARY SCHOOL 日本語名称 (シリンゴ技術専門学校)

所在地: P.O. Box 294

主要都市からの距離 (市内より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ザンジバル植民地時代は同国の援助で建設。4年前に技術専門学校に変更。

現在 CARPENTRY, WELDING, PAINTING, MACHINE TOOLS, ELECTRICAL 等の科があり。4年コースで生徒数は102名。先生は22名いて各コースを授け持っている。

ニ. 設備概要: 1955年に南校したときあり。校舎も古く設備・機具とも一応揃っているが古い。

(2) 隊員の業務内容:

(1). 業務上の地位... 木工コース教官

(2). 業務の範囲(形態)... 教室での理論の講義と付属ワークショップでの実技指導が中心となる。講義内容としては、一般家具、さしもの細工、木製模型、木製彫刻等である。

(3). 教材の入手... 無し

(4). 現地で利用できる教材... 木工道具は一応揃っている。

(5). 職場に於ける外国人... 上記22名の先生が35テンマージンと3ザンジバル1名(100トモボランツニア)

(6). 使用する言語... 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

小規模工業分野の技術が少なく、反面最近の需要に迫り技術者の育成が急務となっている現状である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験10年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 30日

211 木 工

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 57年4~6月
	CARPENTRY INSTRUCTOR		
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 57年8~10月
	木工教官	(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Office of The Prime Minister
 (日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: KITWE DISTRICT COUNCIL/the Youth Vocational Training Center 日本語名称 (Kitwe市役所青年職業訓練所)
 所在地: P.O. Box 22495 Kitwe 主要都市からの距離 (Lilongweより350キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Kitwe市役所には5局(土木保健住宅社会事業・財務・書記)があり、青年職業訓練所は、住宅社会事業局に属し、訓練期間は1年で3月入所。10名の教官(ザンビア人9、西独 volunteer 1)により、5コース(木工・農業・電気・板金・自動車整備)が運営されている。

ニ. 設備概要: 木工実習教材・道具は最低限備っているが、対象生徒全員が使用できるほど豊富ではない。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 木工科教官

② 技術の範囲: 木工全般(家具・建具・木型・木彫等)に精通し、理論と実習の指導ができる者

③ 業務の形態: (1) 教室と実習室にて実際に次の内容を指導する。

- a. 木材の選定と工具・道具・機器の使用法
- b. 家具の製作
- c. 建具技術と幾何学用道具使用技術
- d. 木型・木彫と良質製品の選定

(ロ) 大工技術者となりえる様な授業の計画策定

(イ) 卒業後、生徒が現場で自立できる様技術を含む主般的な指導・育成にあたる

(ニ) 生徒の行なう木工製作に対し手助けをする

(ホ) 生徒の現場実習計画の策定と周辺工場へ教材・工具等の援助依頼

(ハ) 月次報告書の提出と、随時依頼に応じて評価報告書・推薦報告書・提案書の提出

④ 対象者及びカウンターパート: 5コース共25名、計125名収容可能。文部省職業訓練局の定めるカリキュラムに添った訓練がなされている。木工科には2名のザンビア人教官がおり、生徒は Grade III (小学校6年程度) か Form III (中学3年程度) の卒業生で地元の中小企業に就職する。授業料は年間20 Kwacha (5,000円程度)

⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の機材があるが着任後業務に応じて適切な機材選定が必要となる ⑥ 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1974年、市の財政により、小・中学校は出たものの就職口がない青年を対象として、短期間にある程度の技術知識を身につかせ、就職のチャンスを与えるという目的で設立された。ザンビアはまだ高度な技術をもった木工技師が少なく、市の財政困窮も相まって staff が育つおらず、所期の目的を達し得ない状況にある。こうした意味からより高度な技術と知識を持った経験者を教官として迎えることに市は大きな期待を寄せており是非 JOCV として要請に応えたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高卒あるいは高等職業訓練学校(木工科専攻)修了以上
- ② 実務経験3年以上
- ③ 英語必須
- ④ 単車運転免許
- ⑤ 職業訓練指導員資格取得者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 11月 12日

調査者氏名 茂木昭次

調査者氏名 茂木昭次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ホンジュラス	(現地公用語) Chapisteria	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 鋳金	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年9月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Instituto Nacional de Formacion Profesional

1. 配属先名称 (現地公用語): 同上 (国立職業技術庁)

(日本語): "

ロ. 隊員勤務先名称: " 日本語名称 (サンペドロスラ技術センター)

所在地: サンペドロスラ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 首都テグシガルパ。技術センターを中心にサンペドロスラ、ソセイバ市とその組織規模は大きく特にテグシガルパとサンペドロスラ。センターは10余種以上の職種を備えて技術教育を行っている。

ニ. 設備概要: この鋳金科にはかなりの設備が整っているが、又、実習場も広い。不十分な点といえば予工具の種類が少ないうことがある。

(2) 隊員の業務内容:

国立職業技術庁での業務は教官。一員としてホンジュラス人教官と同僚の仕事が与えられている。着任後2ヶ月、教育研修(①教育原理②指導法③指導実技④評価)を新人教官(20名前後)に混じって受講のり5授業を担当するに存する。

① 隊員業務上の地位: サンペドロスラ技術センター指導教官

② 技術の範囲: 鋳金加工に関する段階では存在するので手加工による技術が重要である。

③ 業務形態: 設計、製図、学科、実習。

④ 対象者及びカウンターパート: ホンジュラス人教官との相互協力カウンターパートとしては優秀な生徒と接することになる。

⑤ 現地設備: 加工機械等最低限度の機械は整っているといえる。しかし細かい作業をするための予工具の種類が少なり。

⑥ この鋳金科にはおらず隊員がはじめて(日本国内家等)

⑦ 使用言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ホンジュラス政府、技術教育にかけの期待は大きく特に日本の技術は強く求められている。サンペドロスラ技術センターは設備も十分と思われ、それと十分活用出来る隊員の仕事を期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 鋳金加工に関する実習経験5年以上。

② 鋳金加工技術者の資格があれば望ましい。

③ 25才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 4 月 15 日

230 名

金

調査者氏名 坂牧嘉昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語) Metallurgy	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冶金	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

2. 隊員勤務先名称: Nakhon Ratchasima Technical College 日本語名称 (ナクホラチ技術学校)
所在地: Nakhon Ratchasima 主要都市からの距離 (130kmより255km)

3. 事業規模及び内容: ナクホラチ (旧名コラト) の中心カウンスルの郊外に位置している。
日本の工業高校3年間の外、更に2年間のコースが併設されている。
同校の工作機械科240人、溶接科240人、時に板金コースの生徒も対象となる。

4. 設備概要: 同校には Full Time Course とおおよそ 08:00-15:20 までの授業と、
Part-Time Course とおおよそ 16:20-20:30 までの授業がある。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 教授スタッフの1名

② 技術の範囲: 熱処理、鍛造、冶金工学、硬度試験機器の操作

③ 業務の形態: 工作機械科、溶接科、板金科の生徒を対象に、
冶金に関する指導、教育法、教育内容の質的向上、
教材の開発、作業手順書、情報資料等の整備も
おこなわれている。教壇の時間には 早朝から夜間まで
対応している。一週内30時間程度の授業に当る。

④ カラウーパート: 鍛造の教師が当面のカラウーパートとなる予定。

⑤ 利用可能な機械: 冶金には特に機械が揃っている。
隊員が到着後、校長と相談し、整備する
必要がある。硬度試験器等も使用できるように設置している。

⑥ 邦国人の配置: 10年位前にドイツのオラト工科大学が1人だけおられたが今はいない。
(自動で整備)

⑦ 使用可能な言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本校3年に相当する certificate level の
各学年 360人の生徒が在籍し、75%は3年卒業する。(就職も)
残り25%は1年か2年 Diploma level に進む。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学の冶金工学を学び、熱処理の実務経験と有する人が望ましい。
鍛造に関する知識もあれば最適。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表



記入昭和56年12月7日

231 鑄造

調査者氏名 大下 勇賢

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
MALAYSIA	(現地公用語) FOUNDRY	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 鑄造	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): KEMENTERIAN PELAJARAN MALAYSIA
(日本語): マレ-シア文部省

ロ. 隊員勤務先名称: UNIVERSITI TEKNOLOGI MALAYSIA 日本語名称 (マレ-シア工科大学)
所在地: JALAN GURNEY, KUALA LUMPUR 主要都市からの距離 (市内より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 技術総合大学の中にある、機械工学課程に属する
当鑄造科は来年度から新規に設立されるコースである
当面4クラスの学生達を受講と義務づけられる予定

ニ. 設備概要: 溶鉱炉 - 移動式の小型で1964年購入、GREAT BRITAIN製造の
品で現在の溶鉱炉2台の他は何も無し。

(2) 隊員の業務内容:

- 機械工学課程に学ぶ学生達に、それぞれ週2~4時間の
実習指導をすること。
- 実技担当の Technician 達に、最少不可欠程度の技量と
伝授すること。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- 実技知識、経験共に旨無に近い実技担当の現地スタッフ達が
隊員との共同作業により、独り立ちできるようになること

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 最近4~5年程度の経験を有すること
- 現地スタッフ達の友好と重んじる性格の持ち主であること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54 年 11 月 17 日

-231 鑄 造

調査者氏名 小川 賢

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MANUFACTURA DE MODELOS	(女) 人	派遣予定 1980 年 8 月
	(日本語) 鑄金 (鑄造)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA **文部省**

イ. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION MEDIA (DEPTO. EDUC. TECNICA)

(日本語): **中等教育局 技術教育課**

ロ. 隊員勤務先名称: SERVICIOS TECNICOS (MIN. DE EDUC.) 日本語名称 (**技術普及部門(文部省内)**)

所在地: TEGUCIGALPA, D.C.

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 専門技術者育成を目的とした6年制(日本の中高校に相当)工業学校を管轄におく。この工業学校では一般教養や基礎工学技術を習得させ、大学入学への道を開いている。従来、技能訓練校であったが、昨年2月より、世銀の援助もあり、工業学校に発展し、現在1年生140名、2年生90名を擁す。

ニ. 設備概要: 教室12、講堂、図書館、実習室11(電子、電気、冷凍空調、自動車、工作機械、鑄造、板金、鍛造、溶接、鉄構、配管、木工)そして実験室などを有す。

(2) 隊員の業務内容:

上記の工業学校で、鑄造技術教官として、ホンジュラス人教官と協力し、各種実習コースのうち、鑄造実習、鑄造技術理論を生徒に教える。また、隊員の身分は、又部省内技術普及部門付となっており、必要あれば、他の工業学校に技術教官として巡回指導する場合もある。

① 隊員の業務上の地位 …… 文部省技術普及部門付鑄造技術教官

② 技術の範囲 …… 鑄鉄、ブラス、軽金属による砂型鑄造技術。また、現在のところ設備はないが、理論技術として、ロストワックス法、精密鑄造法、遠心鑄造法、ダイカスト法など各種鑄造法にも詳しいこと。

③ 業務の形態 …… 授業時間 7:30 AM ~ 3:00 PM 1授業単位 40分 月~金曜 175名 30名。座学と実習を交互に行なう。鑄造は各種実習コースの中心。

④ 対象者 …… 中・高校生 13才~18才、ホンジュラス人教官とのカリキュラム、指導法の策定。

⑤ 現地で利用できる機材・設備 …… 鑄造実習室には、鑄物砂処理器、電気炉3セット、砂型枠約30セット、熱処理用電気炉、万力、工具類完備。材料試験器、金属組織用顕微鏡、研磨セットも利用できる。

⑥ 専門家、オス国人の配置 …… なし

⑦ 使用言語 …… スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: **新規要請**

ホンジュラス政府は、産業振興、工業レベル向上のため、優秀な技術者の育成に注力している。鑄造技術は、まだ初歩的な段階である。文部省でも、機械工作技術の基礎のひとつである鑄造について、今後の技術者の備えるべき技術として重要視している。隊員による日本の進んだ技術・知識の現地移譲に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒、或いは大学工学部卒で、機械工学を履修した者。最低3年ほどの実務経験を有すること。指導経験があれば尚良。砂型による鑄造技能が必要。技術面に明るく、各種鑄造法の理論、実際に精通していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月10日

鍛造

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Forging	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 鍛造	(女) 人	派遣予定 57 年 1 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Industry Zanzibar
(日本語): サンジバル工業省
- ロ. 隊員勤務先名称: Titegeme small scale industrie (日本語名称: ゴザグム小規模工場)
所在地: サンジバル 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 鍛造部門はメカニカル部門に併設されており、アルミ、スチール製品(鋳造品)の付属品の加工・製造が主な業務である。同部門は1973年から開始しており、現在3名のテクニシャンがいる。
- ニ. 設備概要: 1トンの大型油圧ハンマーと高温熱処理機台とがあり、メカニカル部門には相当の機械が揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

- 各種機械部門の設計・製造
- 各種製品の付属品の設計・製造
- 高温熱処理技術の指導
- 現地人のテクニシャンに対する技術指導
- 転入時に鍛造の専門工具を揃えなければならない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

鍛造部門はゴザグム工場において最も重要部門の一つであるが、最近導入された新しい技術分野があるものの技術者不足が深刻である。他部門の採集と同様にこれらの技術者の養成は急務であり、隊員に与える期待も大いである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 鍛造 専門学科卒業生 ○ 実務経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年9月4日

240 溶 接

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Welding (日本語) 溶接	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57年4月 派遣予定 57年8月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Construction Manpower Development Foundation
(日本語): 建設人材開発協会 Foundation (本部はマニラ)

ロ. 隊員勤務先名称: Construction Manpower Development Foundation (日本語名称)
所在地: 未確定、地方都市のうちどこか/か所 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 同 Foundation は工業省下の建設工業技術の下部組織としてつくられたばかりである。同 Foundation は建設(プラント類(管))関係の熟練労働者育成のため、約25万人を全国各地で50年計画で訓練する。

ニ. 設備概要: 実際の訓練は全国各地の既存の設備施設を用いて実施する。しかし必要工具・材料等は C.M.D.E が送付する。

(2) 隊員の業務内容: C.M.D.E は建設関連のみに特化して訓練を行う。訓練

は9部門ある。このうち溶接も管轄持つ。C.M.D.Eの本部はマニラにあるが、隊員が実際に仕事をするのは地方である。現存のところでどういふ場所は明確になっていない。しかし既存の設備施設を利用するので M.Y.C (青少年職業訓練) のような合同に事務所・訓練所を持つ機関とのタイアップが考えられている。

隊員のキャリアパスは同職種の職業訓練教官である。通常の隊員の業務は同職種の① Training module の作成 ② 技能者の操作デモンストレーション ③ 訓練教官の補佐として働く ④ 訓練生(21才〜45才まで)を直接指導する ⑤ 訓練教官に代わり、場合訓練終了後の評価を行うなどである。

1回の訓練期間内は4ヶ月で1982年4〜5月からスタートの予定である。訓練生の数は実際に確保される場所によって異なるが約十から動向になる。

技術: 建築構造物に使用するパイプや厚い鉄板等の溶接技術の指導。ガス、および電気両方の技術が必要である。また、自動溶接および半自動溶接方式の溶接両方の技術を知っていることが必要である。また SMAW (Shielded Metal Arc Welding) の技術も要する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フィリピンにおいても工業分野での熟練労働者の供給は急務の事柄である。当国ではこれを達成するため各種職業訓練の充実に力を入れている。このような各種職業訓練の一つとして、特に建設関係で(しかも青少年は必ずしも高年齢を含まない成人の職訓)を行おうとしているもので期待は大きいものがある。(ちなみに訓練生には生活補助金が支給される)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件についての印で囲むこと):
学歴は関係ないが、(実務経験)を有することが必須条件である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

240 溶 接

記入昭和 56 年 10 月 9 日

調査者氏名 大下 勇 賢

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
MALAYSIA	(現地公用語) KERJA KEPINGAN LOGAM & KIMPALAN	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 板金溶接	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): KEMENTERIAN PELAJARAN MALAYSIA

(日本語): マレーシア文部省

2. 隊員勤務先名称: UNIVERSITI TEKNOLOGI MALAYSIA 日本語名称 (マレーシア工科大学校)
所在地: % JALAN GURNEY, KUALA LUMPUR. 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

当国唯一の総合技術大学であり Diploma (3年制), Degree (4~5年制) 課程に約 4000人の学生数も有る。当部門にはその中の機械工学課程 (初年度) の学生達が受講する。

ニ. 設備概要: 交流・直流予備溶接機 (10機), スポット溶接機 (6機), MIG溶接機 (1機), 酸素・アセチレン溶接装置 (2器), 電動式鋼板切断機 (1機), 製圧板金作業用工具・機器 (若干)

(2) 隊員の業務内容:

- ・ 機械工学課程の初年度に学ぶ学生達 — 7 class — に各 class (学生数約 30名) 週 4 時間 — 隔週クラスもある — の割合で実技指導をする
- ・ 板金溶接部門の中の溶接指導が隊員の業務となる
- ・ マレーシア語が公用語となる

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- ・ Technician と呼ばれる実技指導を担当の現地人が板金部門に 5 人、溶接部門に 3 人あるが、いずれも中等職業訓練学校卒ぐらいの技術しかないので、学生達の授業担当のかわりに彼等 Technician の技術向上に隊員の力量を求めらる

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で囲むこと):

- ・ 実技指導隊員要請である為、溶接経験最低 3~4 年間が必要
- ・ 講師・Technician 達の学歴及び年齢を考慮して、工業高等学校卒程度の学歴と 25 以上の年齢が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 10月 31日

240 溶 接

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Welding	(男) 1人	訓練開始 57年4月6日
	(日本語) 240 溶接	(女) 人	派遣予定 57年8月10日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 雇用促進・社会福祉有雇用促進事務局

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Khulna 日本語名称 (クルナ職業訓練センター)
所在地: Khulna 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 6ヶ月コースの職業訓練センターで8年ぶり生徒を受入れるが、
機材等が整っていないため他の施設を借りて訓練している。整備されるのは12月予定

ニ. 設備概要: 建築物は完成し、国連援助の機材据付け待ち。生徒用・教師用宿舎。
校舎は出来上がり。2階。

(2) 隊員の業務内容: 2次5年計画で10ヶ所の新設校が計画されたうちの1校。

1) 隊員の業務上の地位: 校長下の教官

2) 技術の範囲: 現場向きの中堅技術者育成が目的のため、又、6ヶ月コース、材料不足もあり、高度には望めない。(電気、ガス溶接)

3) 業務の形態: 8:50~14:10 主に実技指導、週に1~2時間理論の授業。

4) 対象者及び年齢: 16~18才6ヶ月毎入換 Secondary School 又は High School 卒。日本の高校1~3年に相当するが、学力は日本の中学程度。

5) 現地で利用できる機材: 現在未着であるが、溶接機等は到着予定。

6) 取組における外国人等: 他に2名JOCV隊員赴任予定。

7) 使用する言語: ベンガル語。

8) その他: 基本実習は電気溶接では中板実合せ及び隅肉溶接では下向、立向、上向等。ガス溶接では下向ビードの置方、角溶接及び実合せ溶接、ガス切断等。応用実習にはT-TV、棚、工具箱の他各種修理を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1979年より隊員がTTCに入り、現在9名の隊員(3ヶ所)、ILOプロジェクトの協調体制が出来、JOCVの活動には理解を示し、期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専 短大 卒以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

240 溶 接
調査責任者 村上 実

記入 昭和 56 年 11 月 12 日

調査者氏名 茂木 昭次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ホンジュラス	(現地公用語) Saldadura	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 溶接	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 67 年 9 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Instituto Nacional de Formacion Profesional

イ. 配属先名称 (現地公用語): 同上 (国立職業技術庁)

(日本語): " "

ロ. 隊員勤務先名称: " 日本語名称 (サンペドロスラ技術センター)

所在地: サンペドロスラ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 首都テクシカルパ、技術センターを中心にサンペドロスラ、ラセイバ市とその組織、規模は大きく特にテクシカルパとサンペドロスラのセンターは10種以上の職種、各科を構えて技術教育を行っている。

ニ. 設備概要: この溶接科は十分な設備が整っている。又、実習場も広く指導に行き上るには問題はない。

(2) 隊員の業務内容:

国立職業技術庁での業務は教官の一員としてホンジュラス人教官と同等の仕事を与えられている。着任後2ヶ月の教育研修(①教育原理 ②指導法 ③指導実技 ④評価)と新人教官(20名前後)に混じって受講の5授業を担当する。

① 隊員の業務上の地位: サンペドロスラ技術センター教官 (溶接科)

② 技術の範囲: 電気、ガス共に絶対条件であるが特殊金属(ステンレス、アルミニウム)等の溶接技術がニカラガのホンジュラスに必要に思われる。

③ 業務形態: 設計、製図、学科授業(専任に対して)

④ 対象者及びカンパ: ホンジュラス人教官との相互協力、カンパートとしては優秀な生徒を優先的にこなす。

⑤ 現地設備: 必要材料は整っていると言えよう。しかし溶接の自動装置又溶接した部分を検査する機器と整っていない。

⑥ 日本専門家等: この溶接科には必ず隊員がはじかて

⑦ 使用言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ホンジュラス政府の技術教育にかけると期待は大きく特に日本の技術は高く評価されている。サンペドロスラ技術センターは設備も十分整っていると思われ、それと十分活用出来る隊員の仕事を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 溶接作業に関する実務経験5年以上。

② 溶接技術資格者(取得者)が望ましい。

3. 25才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

263 染 色

記入昭和56年4月10日

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 57 年 1 月
	Dyeing 染色	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Industry Zanzibar*
 (日本語): *ザンザンビル工業省*

ロ. 隊員勤務先名称: *Titegeme small scale industries* 日本語名称 (ジテゲメ小規模工場)
 所在地: *ザンザンビル* 主要都市からの距離 (ワスより60キロ)

ハ. 事業規模及び内容: *織機織造部門では日産 T-シャツ 500枚、ベスト 700枚がそれぞれ生産されている。現在は染色設備が古いので織造は自給のみである。織機部門の従業員数は57名でうち1名はインドからの専任家(織機修理)がいる。*

ニ. 設備概要: *12寸紙の織物機(13台)、1.4トンの振替機、光沢機、ボイラー、圧入機、クローリング機(直線、曲線)、ウイッチ(又 NOS) などの設備、機械が揃っている。*

(2) 隊員の業務内容:

染色技術の導入に伴うレポート

漂白の技術指導

織物及びデザイン技術指導

プリント技術の導入と指導

転写時の簡単なプリント用機材を携行する必要あり

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在 T-シャツ、下着などが生産されているが、いずれも染色、プリントなどの加工が古く自給のみである。これが原因で市場性が弱く大きな悩みとなっている。これらの技術を導入し、より市場性を高めることが大きな課題であり、これによって更に生産を高めたいことを期待しており、隊員に寄せる期待も非常に大きいとされている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 染色及びデザインの専門学科卒業生 ○ 実務経験3年以上

織物の全工程について熟知している者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

270 印 刷

記入 昭和 56 年 11 月 日

調査者氏名 吉 満 博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ミャンマー	(現地公用語) Printing	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 印 刷	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Mont Fort Boys Town
(日本語): モンフォートボーイズタウン

2. 隊員勤務先名称: スランゴールバトラーティヤ 日本語名称 ()
所在地: 主要都市からの距離 (トシより 20キロ)

3. 事業規模及び内容: 1959年カトリック教会をバングラデシュに創設した職業訓練学校。3年制
全寮制 生徒数約 300名 指導員 60名
工作機械 木工、自動車整備、溶接板金 印刷 (各2-3台)

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 中学卒業と同等の教育を受けた 16~20歳の生徒に押しオフセット
レタープリント機の使用法の授業を行うと実務指導。グラフィック部門
においてカメラワーク、レイアウト、ディスプレイと各種スクリーニングの授業と実務指導
(できればカラーセパレーションも)
現地指導員に対してはアドバイザーの立場で技術上の指導を行う

3年制コースであり 1年目は活字の組みあわせを教本に従って授業で勉強
(生徒10名前後 27771名)

2. 3年目は各自の能力に適した部門 (グラフィックアート部かプリンティング部) で
実務を習得する。 18名の生徒 27772名 22名の生徒 27772名

この他 校医部 (27772名) と 製本化工部 (女性27774名) がある。
スタッフは主任の Mr J.M Noel 以下 12名でインド人が多く主として英語が使用
されている。 主は印刷機は

オフセット	G.T.O	フルサイズ	2台	製版カメラ	1台
	KORD	(18" x 24")	1台		
レタープリント	プレート	(10" x 13")	4台		
	シリンダー	(18" x 23")	2台		

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

技術の向上

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 3月 20日

在ホコチヲ調整

240 印 刷

調査者氏名 鶴巻法岳

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
REPUBLICA DE HONDURAS	(現地公用語) IMPRESA Y ENCUADERNACION (日本語) 印刷・製本	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 1人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 81年 2月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL		国立職業技術庁	
1. 配属先名称 (現地公用語): CENTRO MIRAFLORES			
(日本語): 職業技術訓練センター			
ロ. 隊員勤務先名称:		日本語名称 (職業技術訓練センター)	
所在地: TEGUCIGALPA, D.C.		主要都市からの距離 (より キロ)	
ハ. 事業規模及び内容: 国立職業技術庁 (INFOP) は国家開発計画に基づき産業振興の基礎となる人材の育成 (技術技能者養成) を目的として設立され、1979年より本格的な活動が開始された。 テグシガルパに INFOP 本部があり 国内5の所に技術訓練センターを有する。			
ニ. 設備概要: 職業技術訓練部門は Tegucigalpa, San Pedro Sula の2か所にセンターがあり、教育指導が行われている。設備は国内企業からの拠出金、国連、西ドイツの援助により約8割は整備されている。			
(2) 隊員の業務内容:			
隊員はテグシガルパ 職業技術訓練センターに配属され、青年(15才~18才)の生徒、INFOP 職員、国内企業(製本)の従業員に対し印刷(オフセット中心)、製本についての講座(理論、実習)を行なうもので、必要に応じて印刷や製本の巡回指導、講習会も実施する。文化、教育の向上普及には印刷、製本技術は不可欠なものであるが、ホンデュラスには専門技術教育を受けた者がおらず、地産産業育成のためにも技術者養成が政府の重要な目標となっている。INFOP は一般民衆のための技術教育機関で中心となっている青年部門は小学校卒業者が入学試験と受けられるシステムになっている。(1クラス15人編成、3年制)			
① 隊員の業務上の地位 = 職業技術訓練センター教師、指導員			
② 技術の範囲 = 指導対象者が小学校卒の一般民衆と国内企業の従業員が中心であるところから高度な技術は必要としないが実務経験が最低3年以上は必要と言える。印刷(オフセット)、製本の知識、技術経験に加え他の印刷技術、写真の基礎技術、編集技術も指導上不可欠である。教科書、教材の作成授業計画(年間、講義会)も現地事情に合わせ考案、実施する。			
③ 業務の形態 = 訓練センターの時間制、午前7:00~午後3:00(青年部門)、午後6:00~8:30(求業者再教育)			
④ 対象者 = INFOP 生徒、職員、国内企業従業員			
⑤ 現地で利用できる機材 = 指導、実習に必要な機材は8割程度整っているが教科書、マニュアル類が少くない。基礎指導書と携行の上、必要後隊員自身が研究し、現地に合わせた指導法を考案する。			
⑥ 専門家の配置、西に少(専門家(印刷、製本部門)にはなし) ⑦ 使用言語、スペイン語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
国家開発計画において教育、技術の向上と地方普及は最大の課題であり目標である。印刷、製本部門には現在まで技術者が育っておらず、技術普及、教材作成、現地側技術者育成と、技術教育、指導法に優れている日本の青年に対する期待は大きい。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
高卒以上、実務経験3年以上は絶対条件。印刷、製本技術の他、写真、編集に関する基礎知識及び経験を有すること。職業訓練指導員資格があればなおよい。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

270 印

刷

記入昭和 57 年 3 月 2 日

調査者氏名 吉村正寿

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PNG	(現地公用語) PRINTING	(男) 1 人	訓練開始 57 年 10 月
	(日本語) 印刷	(女) 人	派遣予定 58 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT OF POLICE
(日本語): 警察局

ロ. 隊員勤務先名称: BOMANA POLICE TRAINING COLLEGE 日本語名称 (ボナ警察訓練大学)
所在地: BOMANA 主要都市からの距離 (市内より16キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

PNG 唯一の警察訓練学校
教員の数 100 名以上

ニ. 設備概要: 別添

(2) 隊員の業務内容:

隊員は、PNG 唯一のボナ警察訓練大学に配属され、
印刷機(複写機)の保守・操作と製本技術について
現地とボランティア(3名)の指導にあたる。
カラー印刷の技術も要求している。
ON THE JOB TRAINING (企業内訓練)方式による。
同校に新設された RESOURCE CENTRE の一部内
として別添要請書に記す予定。フライイングと
相互に同課している。

勤務時間は、AM 7:45 から PM 4:06 まで土曜日は休む。
オーストラリア 1 人 1 人が勤務しており、使用言語は
英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ボナ警察訓練大学に RESOURCE CENTRE が昨年新設
され、その中で分散していた訓練用機材施設を統合し、
新機軸で運営する(VTR を取り入れ印刷等、各部門の
整備に伴って、隊員がその中で要請されるもの、期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒、印刷の経験最低 4 年を要する
(担当 MANAGER と協議したところ、大学卒年数に
こだわらず、高校レベル以上、経験豊かであれば可)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ネンジュネラ

25601 プラスチック成形

記入昭和56年1月9日

調査者氏名 田安 永彦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ホンデュラス	(現地公用語) Industria Plástica	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) プラスチック成形	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Formación Profesional (INFOP)
 (日本語): 国立職業技術庁

ロ. 隊員勤務先名称: Centro Fijo No. 2 日本語名称 (サンペドロスラ訓練所)
 所在地: San Pedro Sula 主要都市からの距離 (首都より290キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 首都テグシガルパに大規模の訓練所と職員約100名から成る。同訓練所にはプラスチック科の他、自動車、機械、溶接、木工、配管、製菓、裁縫、ラジオテレビ修理、印刷、電気等の各科がありその他、農業、経理関係の講座も設けられており、初級から中級程度の訓練を実施している。

ニ. 設備概要: 各科々、相当の設備機材を所有している。プラスチック科は工場(10m×10m程度)の他、基礎工具、実習教育用機材(射出、押出、圧縮etc)を購入しているが現在その金では足りていない。

(2) 隊員の業務内容: INFOPでは教育訓練コースが①15~18才未経験者の技能教育(2年)、②一般成年の未経験者の技能教育(6か月程度)、③該当職種の前倒者技能再教育(1~2か月)に3区分されている。プラスチック科は現在③についての講座を実施しているが将来的に②についても実施する予定。尚講座は各成形(射出、押出、圧縮etc)ごとに分けられているが③のコースは成形法ごとに講座が分れる。

- ① 業務上の地位: 対外的には技術顧問。実際は教室として授業を担当。
- ② 技術の範囲: 押出成形の成形技術、機械の保守点検を中心に射出成形、金型についての一般基礎知識、技能。
- ③ 業務形態: 担当教室として授業、実習を担当。その他各社からの相談に対し助言、指導をする。授業は普通夜間になり、実習は設備機材が教育用のため充分でなく、昼間、各工場を回って直接指導をする。また教科書の作成が義務づけられているため、当初はそれが大きな仕事のひとつとなる。
- ④ 技術水準: カウンターパートはINFOP機械科教員に予定の中程度。但しプラスチックに関しては全く知らない。受講生は大半が小中学校卒で特に計算、算数、専門技能については職務上は、主として知らないため。自らの仕事以外は基本的な事柄もあまり知らない。年齢は18~35才位。
- ⑤ 利用される機材: プラスチック科にある機材の他、申請すれば他科のものも使用可能。ほとんどのものはそろっている。

⑥ 外国専門家: なし ⑦ 使用言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同科は新しい業分野の一つで現在サンペドロスラに7~8社、テグシガルパ市に6~7社 成形加工会社があるが規模は教社の外資系を除き小さい。射出、押出成形を主にその他圧縮、ブローの各成形が採用されているが9割程度は射出、押出成形で日用雑貨品、PVC、PEパイプ、PPフィルム、PE袋を生産。各社共技術者がいないため種々の問題処理の指導、情報提供、現場労働者の再教育を望んでおり、その対象層は大きくはないが現地の工業発展の金の指導を要することになり、また各社からの期待大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): プラスチック成形一般についての実務的基礎知識、技能が必要 (①学歴: 高卒以上) ②資格: プラスチック技能検定2級があれば尚良い。③実務経験: 押出成形部門で2~3年。金型工作加工経験があれば尚良い。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和57年2月 日

311 工作機械

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Machine Tools	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限57年1月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower and Youth Council (N.M.Y.C.)
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development. 日本語名称 (国立中央職業訓練所)
所在地: Fort Bonifacio, Tagay, Metro Manila. 主要都市からの距離 (マニラより 5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 比国の大統領府と国連 (ILO, UNDP) との共同プロジェクトで Out of school youth, 地方訓練所の教官, 工科大学の教官, 一般企業人と対象として職業訓練を実施している。なお地方に14の Training Center と存在している。国連が援助に入っている。
ニ. 設備概要: 11にたいし高価な器具類, 多数の機械がかり導入されている。設備等もかなり充実され整備されている。

(2) 隊員の業務内容: O.M.S.D. に所属する9科でそれぞれの訓練指導を行っているが近々訓練内容において Basic Course (20%), UP-Grading course (80%) の割合に変更しつつあり地方センターにおける総合的訓練の Pilot Demonstration Center として変わっていく。その為9科のうちの Machine shop section を特に UP-Grading と目的とした course の set up と、インストラクターの Staff Development が要求されている。

- ① 隊員の業務上の地位: J.O.C.V EXPERT
- ② 技術の範囲: 当科を総合的職業訓練を目的として実施している金型製作工等 オペラの機械を使用した訓練内容, 応用技術の導入が今後隊員に要求されると思われる。11つれも Machine shop オペラのインストラクターを対象として訓練指導で理論的の説明, 実習の応用も必要不可欠になってくる。
- ③ 業務の形態: インストラクターを対象とした Staff Development
- ④ 対象者及びカウニングポイント: 上記のとおり Machine shop オペラのインストラクター(8)名。
- ⑤ 現地で利用可能な器材・機械: 抱盤()フライス盤()形削盤(4台) ホル盤(7台) E.D.M (1台) 平面研削丹筒研削盤(6台) 工具研削盤(4台) 各種精密測定器 電気炉
- ⑥ 予備人員等: なし
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

海軍広業隊員(55年3次隊, 工作機械)の交替要請
Machine shop インストラクターの技術レベルUPと, UP-Grading のカリキュラム編成と Set-up

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 高卒以上の学歴と有る各マシンに関する知識 (使用方法) があること
- 2. 実務経験 5年以上
- 3. 赴任時年齢 27才以上
- 4. 読字力のあること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和 56 年 10 月 9 日

調査者氏名 トシ子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
MALAYSIA	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	MESIN SHOP	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	工作機械		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): KEMENTERIAN PELAJARAN MALAYSIA

(日本語): マレーシア文部省

ロ. 隊員勤務先名称: UNIVERSITI TEKNOLOGI MALAYSIA 日本語名称 (マレーシア工科大学)

所在地: % JALAN GURNEY, KUALA LUMPUR 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

学庄総数約4000人と有る当国唯一の総合技術大学である

日本の同様の大学の中マハ中級程度に属するものとみらる

ニ. 設備概要: フライス盤, 旋盤, 床立ホーミル盤, 電気クランパー 他(一般工具各種)

ホ. 2棟の実習場でそれぞれ30人強の生徒が同時に実習可能な機械数と有る

(2) 隊員の業務内容:

Diploma コース (3年制コース) に在る学生連が 2年 3年時に それぞれ週4時間

工作機械の実習を受ける 隊員はこの実技指導の中心人物的な存在として

学生連の指導 及び 当業種の Technician 連の技術水準向上の為に寄与する

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

来年度から新しい実習場 (ホ2棟) に約40人の学生が実習可能程度のコースを増設する
大学側では 新機と新技術が 隊員の手におよぶ学生ばかり Technician 連に伝授される
事を強く希望している

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

工作機械部門の基本技術に熟練であり 且つ数年の経験と有ること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月11日

311 工作機械

調査者氏名 吉満博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Machineshop practice (Drilling & lathe)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
~~Technical Secondary School~~
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Secondary School 日本語名称 (工業高等学校)
所在地: Kuala Lumpur (Cheras) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本の工業高等学校に相当する学校で全国に9校あり中の1校である。Form 4 - 8732 320人 Form 5 - 8732 320人 Form 6 4732 200人の生徒がいる。教師数 42名

ニ. 設備概要: 午作業及び機械作業の二つの実習場がある。機械作業室には旋盤フライス盤型削り盤の設備が設置されている。

(2) 隊員の業務内容:

機械科において午作業及び機械工作の実技指導を中心とし、工作機械に関する基本的な理論について授業を行おう。

現在は fitting を中心とした授業が行われているが、校長は machine 全体について教えてくれることを期待している。また政府から出される実技試験のための訓練指導を充実して合格率を高めることを望んでいる。

実技指導の詳細
午作業はヤスリを用いての課題製作の指導、機械作業は旋盤を中心としてフライス盤型削り盤を用いての課題製作の指導を行おう。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本人の勤労精神 規律 創造性等 技術以外の人格的側面での指導を求められている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 午作業及び工作機械全般の基本的技能の訓練指導可能な者 工作機械の保守及修理の技術を有する者(出軌5) 経験豊富で 生徒教師をリードしている者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和 56年 9月 5日

調査者氏名 茂木昭次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Honduras	(現地公用語) Mecanica Industrial.	(男) 1人	訓練開始 年 月
(ホニテラス)	(日本語) 工業機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

- (1) 配属先 Ministerio de Educacion 文部省
1. 配属先名称 (現地公用語): Centro Tecnico Hondureño Aleman
(日本語): ホニテラス 技術学校
- ロ. 隊員勤務先名称: Centro Tecnico Hondureño Aleman 日本語名称 (ホニテラスドイツ技術学校)
所在地: サパドリスネー市 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: この学校は日本の工業高等学校に相当する優秀な技術学校で
電気科をはじめ自動車整備科, 機械科, 溶接科等あり/中の長い学校
であります。
- ニ. 設備概要: 機械科には旋盤 + 教台 ボール盤 教台 フライス盤等
実習を行なう上では問題ありません。

- (2) 隊員の業務内容:
- この技術学校での隊員の仕事は機械科の教官への技術指導ほも53人の他 授業カリキュラムの編成又は校正 生徒への直接指導も行ないます。
- ① 隊員の業務上の地位: ホニテラスドイツ技術学校 教官 (機械科)
又肉題がめれば直接校長と話し合いも持てます。
- ② 技術の範囲: 直接現場型より指導経験がめれば肉好ましい。
- ③ 業務形態: 製図 工作 技術指導 授業カリキュラムの編成 校正
- ④ 対象者及びカウティング・パート: 直接対象者と存るのみ機械科教官にあり
その中からカウンターパートとして ホニテラス人教官 (1名) と相互協力
するのが望ましい。
- ⑤ 現場のオース国人及び日米専門家: 今現在はホニテラス 設立当時ドイツ
の援助による技術学校であったためドイツ人がありましたが 二(二)年内は
この技術学校に入ってありません。
- ⑥ 使用する言語: スペイン語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待:
- ホニテラス政府の育成教育にかけると期待は大きく日本の教育システムとして技術を学びたいと強く求めら
れている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
1. 機械工作に肉好実務経験 4~5年
- ② ある技術セクター等での指導経験があれば肉望しい。
- ③ 年令 25才以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 55 年 10 月 2 日

312 冷凍機器

調査者氏名 新保 昭三

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Southern Philippines Development Administration*
 (日本語): 南部フィリピン(開発機関)

ロ. 隊員勤務先名称: *Mindwa Refrigeration Industries* 日本語名称 (*Mindwa* 製氷工場)
 所在地: *Zamboanga city* 主要都市からの距離 (—より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:
 製氷能力 40ト/日のプラントと、300ト用の冷凍庫があり従業員約 20人。(始時定員)

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 南部フィリピン(開発機関)に於ける製氷部内のPTバスター

② 技術の範囲: 製氷プラントに於ける設計能力が必要

③ 業務の形態: 技術者に於ける技術指導

④ 対象者及びその状況: ターボットの技術指導工場及びパイプ台:
 対象者の工場、技術者があるが、工場内の生徒も卒業した者も多く、技術指導は必要

⑤ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ミンダナオ開発は同の産業発展の一環であり、地味住民の所得向上を目標とする。特に流通機構は不発達であり、機材を必要とする。必要があり、その需要は多量。従って工場、出張の両面の緊急課題であり、技術の援助が日本に期待するに値する。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

申請経験 2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 9 月 10 日

312 冷凍機器

調査者氏名 吉満博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
MALAYSIA	(現地公用語) AIR CONDITIONING AND REFRIGERATION	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍空調	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): MELAYU 工科大学

□. 隊員勤務先名称: Universiti Teknologi Malaysia 日本語名称 (メルユ工科大学)
所在地: c/o JALAN GURNEY, Kuala Lumpur 主要都市からの距離 (より キロ)

○. 事業規模及び内容: 当国唯一の総合技術大学 (Diploma, Degree 課程) に約 4000 人の学生数を有する。当機械工学部内には約 850 人の学生がいる。

ニ. 設備概要: 冷凍空調研修用のための装置はなし 実験研究のためには小型の装置を置いているのみ。

(2) 隊員の業務内容:

○ 学生及び Technician に対し 実務指導を行おう

○ 現在の実験室を再編成し 教授法の改善を図る

特に design selection and maintenance of equipments に意を用いる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

冷凍空調の設備も人材も整っていないので、これを充実していきな
ために要請したものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

約 5 年位の資格経験を有する者にて

また、大学で数輪をとりなす必要があるため、機械工学 特に熱力学について理解している者にて。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 9 月 17 日

312 冷凍機器

調査者氏名 藤 卷 洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
スリ・ランカ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 57 年 4 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 57 年 9 月
	Refrigeration Engineering 冷凍機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Fisheries	
(日本語): 漁業者	
ロ. 隊員勤務先名称: Institute of Fish Technology	日本語名称 (漁業技術研究所)
所在地: クロ・アイランド コロンボ	主要都市からの距離 (より キロ)
ハ. 事業規模及び内容: ① 現在利用されている漁の利用法の確立 ② 湖沼と利用しての淡水漁の養殖, ③ 海水漁の養殖, ④ 流通機構の確立	
ニ. 設備概要: 漁獲物の保存, 水産加工についての設備は一応揃っている	

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位	冷凍機器の保守管理に肉する技師。
2. 技術の範囲	冷凍倉庫及び製氷機についての保守管理及び部品の確保と行うための漁料作成。
3. 業務の形態	漁業者の冷凍倉庫は、コロンボ (250t), ゴール (2500t), ヘルワラ (250t), バンライカロワ (100t) に設置されている。 更に製氷施設が アヌラダポラ, タンゴール, ハンバントーラ 等に設置されている。隊員はコロンボを基地に 1. 各地を 巡回して保守管理及び現地人スタッフの指導にあたる。
4. カウンターパート等	各冷凍倉庫には保守管理にあたるべき技師がいるので、その 3人がカウンターパートとなる。
5. 持ち物等	修理等に必要の工具は一応あるが必ずしも充分とは言えない。
6. 才力国人等	FAO 専門家として江藤誠一氏 (水産加工) が勤務中。
7. 使用する言語	英語及びシンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 漁獲物は販売又は加工されずに冷凍倉庫に保存されているが、現地人技師の技術は充分とは言えず、保守管理を充分に行っていない。よって定期的な点検整備が不十分であり、故障するもの使用率の高さの現状である。隊員にはこれらの問題解決のため、定期的な点検の確立、故障の修理、部品の確保等の業務を希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

配属先における現地スタッフの現状から見て大卒が望ましいか否か不明な場合は、工専卒で経験3年以上が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

312 冷凍機器

記入昭和 56 年 9 月 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	MECHANICAL ENGINEER	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 冷凍機器	(どちらでも可) 人	受入期限 57 年 10 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies
(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Plants & Vehicle Hire Organization 日本語名称 (重機車両貸貸局)
所在地: Mechanical Service リンダ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

同国 Central Region の政府関係の建物、施設の冷凍空調 (主に) 設備の保守サービスを行う。

ニ. 設備概要: 約 50m² の Workshop と Office. サービスカー 3台 工具 専用機器

(2) 隊員の業務内容: Lilongwe, E 中心として東西南北約 100km の範囲で病院、政府関係施設等の冷凍空調設備の保守サービスで各部所毎月 1 回の定期点検その他、故障修理、設備完成検査等のコールもある。14 月のうち半分以上は出張による。Workshop で現地へ修理不能な冷蔵庫、クーラー、アイスカー等の修理を行う。

- ・業務上の地位: Supervisor
- ・技術の範囲: 日本で冷凍空調の経験がそれほどない。小型家庭用冷蔵庫も含む。
- ・カウパート: すべて冷凍空調 ~~設備~~ 技術学校卒 (現在は在学中)。2E とおりの技術はもっている。経験 5~6 年。年齢平均 30 才。

- ・ナショナル: Mechanical Service の Head は英国人。
- ・言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 歳内裕三隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 要内学校卒以上
2. 実務経験 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 9月 10日

312 冷凍機器

調査者氏名 田中研一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) ACONDICIONADO REFRIGERACION Y AIRE	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍空調	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 1980 年 8 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL 国立職業技術庁

1. 配属先名称 (現地公用語): "CENTRO SAN PEDRO SULA"

(日本語): サンペドロ・スーラ 職業技術センター

2. 隊員勤務先名称: "CENTRO SAN PEDRO SULA"

日本語名称 (サンペドロ・スーラ 職業技術センター)

所在地: SAN PEDRO SULA

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サンペドロ 職業技術センターは、十二学科を有する 同国有数の職業教育施設である。生徒数約 300名、教官数約 50名である。冷凍空調科は、生徒数約 30名、教官数 3名。

ニ. 設備概要: 一元の教育用設備。工具類の備はれは十分である。

(2) 隊員の業務内容:

国立職業技術庁長官が「協力隊員は単なる協力アシスタントとしてではなく、教官へ一員として研修を受け、同時に、同量の仕事をしたい。」と述べているように、ホンジュラス人教官とほとんど変わらない内容の職域及び地位が与えられている。着任後 2ヶ月間の教育研修 (①教育原理 ②指導法 ③指導実技 ④評価) をホンジュラス人新採用教官に混って受講しながら、それに授業が担当させられるシステムが採られている。現在、午前 7時から午後 4時まで授業が行われているが、将来は夜 9時迄の夜間講座も開かれる予定。

① 隊員の業務上の地位: サンペドロ・スーラ 職業技術センター 教官

② 技術の範囲: 日本の職業訓練校の冷凍空調科レベル

③ 業務形態: 日本の職業訓練校 教官と同様、同等の仕事

④ 対象者及びカリキュラム: プリンチサハと併行した初級コース (18才前後) を指導する。ホンジュラス人教官は優秀であり、互いの協力が不可欠。カリキュラムの人材は心配なし

⑤ 原設備: 空調モデルや必要工具が導入されているが、不足しているところがある

⑥ 職場の才3国人及び日系専門家: 直接冷凍空調科には関係ないが、ドイツ人が数人いる

⑦ 使用言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新想要請

市場の冷凍施設は、ほとんど見られず、生活水準の向上に伴い、こうした機器の需要は増大の傾向にあり、その修理技術は強く求められている。INFCOPの志士とて、毎年生徒数を増加していく方針のため、教官の絶対数が足りず、協力隊員にかかる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専門学校卒業以上、実務経験 4~5年

② 年齢は 25才以上 (これはホンジュラス人教官とのバランスから)

③ 職業訓練指導の経験が乏しい方がよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 9 月 13 日

312 冷凍機器

調査者氏名 桜井研次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
トニガニ国	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 7年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agricultural Fisheries and Forestry
 (日本語): 農林水産局

□ 隊員勤務先名称: Fisheries Division 日本語名称 (水産局)
 所在地: Group 主要都市からの距離 (首都より3キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

水産局の船 200ton 及び船 1台、23 トン を中心として 漁業部門、ボートの修理部門
 を中心としている。その他、倉庫 2つ あり各島に 1つ ずつ数台の冷蔵庫
 ニ. 設備概要: 600m² 程度の敷地内 に日本工場で 100m² の大きさ である
倉庫 のほかの地、2 タンク 約400m²、ボイラールーム 17-18m² 程度 している。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位としては指導者として作業人であるが、技術者として認められて
 いる。

2. 技術上の範囲 一般冷蔵庫及び船舶用のもの。日本とほぼ同様。

3. 形態 現在各島のディーゼルエンジン船の修理と、2月に1回程度の乗換を
 中心として3つ船の修理と、故障を修理して船の修理や修理
 中には乗換の修理も行う。

4. カウンターパートについては現在無し。11月1日の時点で工事が変わり船の修理
 6月ボイラールームの修理 修理 (3つ) と、ボイラ

5. 現地に利用可能なものは冷蔵庫の修理だけ。あとは修理無し。

6. ハードウェアは英国人、ソフトウェアは川上氏。ソフトウェアは川上氏
 リサーチ、調査部門は英国人1人

7. 言語は英語。現場は出ると、TONGA の語を深用。説明は英語の使用

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本の工場で日本船等々多くの日本製品にたいして指導、修理の知識が
 深いため、日本の方が簡単のため。そして工場の育成

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 学歴は高校卒業程度。資格については必要なし。事務経験
 経験が大きい。 3. 約3年~5年

隊員の資格、条件 体がしっかりして耐久力強いことが必要。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

320 電気機器

記入昭和57年2月 日

調査者氏名 **新保昭治**

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
フィリピン	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始	年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定	年 月
	電気機器	(どちらでも可) 人	受入期限 58年1月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower and Youth Council (NMYC)
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development (日本語名称 (国立中央職業訓練校))
所在地: Fort. Bonifacio, Tagig, Metro Manila 主要都市からの距離 (マニラより 5 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 比国の大統領府のプロジェクトで Out of school youth, 地方訓練校の教官、一般企業人を対象とした職業訓練指導を実施している。なお、地方に 10 の Training Center を有している。

ニ. 設備概要: 数年前まで国連が援助に入っていたため、高価な機材がかなり導入され、設備等もかなり整備されている。

(2) 隊員の業務内容: OMSD に所属する電気科において、主にインストラクターの Up-grading と現在あるコースの中の1つである Instrumentation and Industrial Control Course の改善を行う。

① 隊員の業ム上の地位: JOCV Expert

② 技術の範囲: 特別高度な技術は要求されなリが、リレーを使った機能的な制御からマイクロコンピュータ (機殻語) を使った制御まで幅広い弱電、強電両方にわたる理論的な知識と実ム的な技術が必要。

③ 業ム形態: インストラクター対象のトレーニングと Up-grading コースの担当。

④ カウンタ=リポート: 2 名 大卒

⑤ 現地で利用できる機材: マイクロコンピュータ (NEC TK-85), オシロスコープ
その他各種半導体素子 (I.C., サイリスタ, トランジスタ ...) と各種リレー、ダイマ-

⑥ 予3 國人: なし

⑦ 使用する言語: 英語、タガログ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 急速に進歩している制御技術に伴い、このコースの近代化が期待されている。

小笠原成人隊員 (55年/3次、電気機器) の交替

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高卒以上の学歴を有し、自動制御に関する幅広い知識があると同時に弱電、強電両方に精通していること。
- ② 実ム経験 5 年以上で赴任時年齢 25 才以上。
- ③ 語学力のあること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

320 電気機器

記入昭和 57 年 2 月 日

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Mini-Hydro Plant	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) フラント揚水機(水力発電)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Southern Philippines Development Authority
(日本語): 南部フィリピン開発機構

2. 隊員勤務先名称: S.P.D.A. Region II office 日本語名称 ()
所在地: タバオ市 主要都市からの距離 () キロ

3. 事業規模及び内容: 南部フィリピン開発機構オヒ地区事務所のプロジェクト。同地区内において小型水力発電所を建設しようとするものである。その規模は数千キロワット以下のものである。

ニ. 設備概要:

必要となる機材は計画が済んだ後から購入する

(2) 隊員の業務内容: 南部フィリピン開発機構のオヒ地区事務所管轄地域内のタバオ・テル・シルテ、タバオ・テル・スール、タバオ・オリニニル等の小川内において電力の供給を受けている。あるいは将来にわたって電力供給の需要にあずかる。そこで小型水力発電が可能であればこれを実行し、水力発電を行おうとしている。これに際し、随分はプロジェクト場所の調査、計画書の作成さらに場合によっては実際に小型水力発電所の建設に従事する

1. 隊員の派遣先の地位は 南部フィリピン開発機構のオヒ地区事務所に派遣された小型水力発電所建設プロジェクトの技術アドバイザー
2. 技術は 小型水力発電所設置に関する調査からスタートして仕事に付くので、電気・機械に関する(特に発電の)知識・経験を有することが必要である
3. Propose されたプロジェクト現場に赴き、その土地条件、発電所の規模等を技術的側面から調査し、必要に応じてこの建設に従事する
4. からスタートは明確に決まっている。 5. 特別にこのプロジェクト用の機材はない。 6. 言葉は英語とセサヤ語が中心

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

電力の供給を受けている。remote-area であり水力発電に得る水量と落差のあきらかで発電し、地元の人々に電力を供給しようとするものであり、小型水力発電所を作った例がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

機械・電気系の大学卒であることが望ましい。
発電(所)に関する実務経験があれば望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 11月 17日

320 電気機器

調査者氏名 田坂 厚

シ
相
葉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
エチオピア	(現地公用語) Electrical Engineer	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気技師	(女) 人	派遣予定 昭和 57年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 92年 8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): THE ETHIOPIAN WATER WORKS CONSTRUCTION
 (日本語): 水資源省地下水開発局 AUTHORITY WATER WELL DRILLING
 ロ. 隊員勤務先名称: TECHNICAL DEPARTMENT 日本語名称 (技術部) JAGNC
 所在地: 首都 アジスアベバ 市内 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: WATER WELL DRILLING AGENCYとは、日本の内借款で出来たもので、DRILLING MACHINE 単発電機、水中ポンプはすべて日本製 DRILLING RIG... ROTARY 2台、PERCUSSION 4台 従業員 120名程度
 ニ. 設備概要: 本部と支部とに分れている。本部... 鉄筋4階建、支部... ガレージ、倉庫、事務所 (現在、電気修理工場の計画を執行中) 敷地約 40000m²

(2) 隊員の業務内容: 発電機、水中ポンプ、地質探査機の調査及び修理、これらの報告は全て英文で行い、データをファイルしておくことである。

- ① 隊員の業務上の地位
技術部では三人のエレクトリシヤンを指導する地位にある。
- ② 技術の範囲
電気全般について知っている事、特に、発電機、水中ポンプの修理、及び整備についても十分な知識及び経験が必要である。
- ③ 業務の形態
現場から支部に要請があり、その要請に基づいて、電気器械の調査及び修理に向かう。首都から 300km ~ 800km の出張が多い。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢
カウンターパートはエレクトリシヤンの Mr. テクレガあり (日本で研修を受け、技術語以外の日本語は話せる) 技術水準は高い。先生の経験が、28才。
- ⑤ 現地で利用出来る機械材... 全部そろっている、しかし、高級なマスターなどのスペアパーツは無い。
- ⑥ 職場におけるオヨソ3国人及び日本専門家の配置状況... 無し。
- ⑦ 使用する言語... 出張時はアムハラ語、アジスアベバ事務所内... 英語が主。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在、発電機及び水中ポンプの調査、修理の担当する専門家は Mr. テクレガならず、二人のエレクトリシヤンを育成中です。受入国の期待としては電気器械を修理できる人をふやす事。その為にも、日本国内での十分な経験と知識が要求される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 学歴 --- 大学卒又は高等で5年の実務経験を必要とする。
- ② 取得資格 --- 電気の免許、電気工事士免許
- ③ 実務経験 --- 大学卒業後、2年以上の実務経験を必要とする。
(特に現場監督の経験があることが望ましい)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 22日

324 電気機器

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Electric Instruments	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
(日本語): 高等教育省

ロ. 隊員勤務先名称: The Tomo Kenyatta college of Agriculture & Technology
日本語名称 (注: ケニア農工大学)
所在地: 主要都市からの距離 (首都より 35キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力(約 48億円)及び技術協力により新設される四年制大学 農学部3学科(園芸・農業工学・食品加工)、工学部3学科(機械工学・土木建築・電気)、学生数720名、教・職員120名
ニ. 設備概要: 建坪、内部設備、教棟、機材共規模を同じくする我国の大学と同じ水準のものを整備している。

(2) 隊員の業務内容:

① 大学教員 工学部電気工学科

② 電・変電工学に關する基礎的理論及び實習指導

③ ケニア人・日本人専門家と全く同様に大学の教員として専門科目を担当

④ 学生は K.C.E 以上(11年以上)、年令 18 年以上
(Kenya certificate of Education 小学校7年中学校4年卒業)

⑤ 本邦より贈送した機材(約 11億円)を使用出来る

⑥ ケニア人教職員 80名、日本人専門家 22名

⑦ 英語(講義を全て英語で行うのを特に英語に堪能である事が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は次4次経済開発5ヶ年計画(国連)に必要の中堅技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処するため職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行って来た。本学はその頂点にあつた。今後ケニア人の技術者養成及び社会への供給を望む事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学(電気科)卒業以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 7月 17日

ザンビア

320 電気機器

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) ELECTRICAL INSTRUMENTATION TECHNICIAN	(男) 1人	訓練開始 57年 4~6月
	(日本語) 電気機器(強電)	(女) 人	派遣予定 57年 8~10月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: NDOLA URBAN DISTRICT COUNCIL WATERWORKS 日本語名称 (ノドラ市役所浄水場)
所在地: P.O. Box 70197 NDOLA 主要都市からの距離 (ノドラより16キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 人口40万人, 世帯数1万戸を管轄する当国第2の都市Ndolaの市役所は5局(土, 財, 政, 住宅, 社会事業, 保健, 書記)から成り, 土木局に属する当水道課には9名のEngineerと20名のTechnicianを含む350名が働いている。現在3ヶ所の浄水場と4ヶ所の送水ポンプ場では1日当り2700万ガロンの水を供給している。

ニ. 設備概要: 浄水場は1952年に第1, 1957年第2, 1966年第3と建設され, そのいずれもが南ア製ポンプ及び英国製制御器等が使われている。最近では1973年に貯水槽が作られた。使用電力は11,000V~3,300Vが使用され, 浄水揚水場ポンプの総馬力は8000, (各ポンプの平均馬力は550~300), 制御器, 開閉器, 変圧器, 流量計(いずれも英国製), その他作業所, 事務所, 各種修理工具等一応揃っている。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は土木局水道課に属し, 上記3ヶ所の浄水場及び貯水槽, 揚水場にある電気機器類の保守, 管理, 修理に当たると。しかし必要に応じ②新システムの導入, 設計についても業務として要請がある。③又, 本隊員のもて働くザンビア人Technicianに仕事を通じて訓練を施す。

1) 隊員の業務上の地位: 電気機器技師 (EngineerとTechnicianの間である)

2) 技術の範囲: 上水道設備に必要な全ての電気機器類の修理及び保守管理にあたる(強電), 必要に応じ, 設計, 現地人技術者の訓練: 当る場合もあり得る。

3) 業務の形態: 現場指導及び修理

4) カウンターパート: 25才, 35才の専門学校卒現地人Technician 2名

5) 現地で利用できる機材: ほとんどの修理工具が揃っている。

6) 職場に在りける第3国人: インド人, スリランカ人コントラクター多数

7) 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は依然として資格を有した電気技術者が非常に不足しており, 又, 市財政も乏しく, とて優秀な外国人コントラクターを雇えないこととあり, JOCVによる介理めとしての要請が出されたものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 高卒以上 ② 経験3年以上 ③ 電検3種有資格者以上

④ 上水道関係にたずさわった経験があればより望ましい。

⑤ 英語必須 ⑥ 単車運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 85年 4月 15日

321 電気機器

調査者氏名 三川源

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
が - 十	(現地公用語) Electric Eng (Control)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気技術 (制御)	(女) 1 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 85年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Electricity Corp Guam
(日本語): が - 十電力会社

ロ. 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称 ()
所在地: 未定 主要都市からの距離 () より () キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- Asst Chief Engineer として 電力制御と274の2計画と
274の電力会社での 電気技術 隊員の手 274の現場に
4330
- 故障原因の究明と対策を立てる
- 故障の拡大防止
- 新設の発電所と新設242 33KV と 11KV 変電所の 制御
274の現場計画
- 定数長換

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 大学電気科 ○ 42歳以下 5年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 9月 5日

320 電 気 機 器
(注として強電)

調査者氏名 茂木昭次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
Honduras	(現地公用語) Electricidad	(男) / 人	訓練開始 年 月
ホンジュラス	(日本語) 電気	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先 Ministerio de Educación (文部省)

1. 配属先名称 (現地公用語): Centro Tecnico Hondureño Aleman
(日本語): ホンジュラス、ドイツ技術学校

2. 隊員勤務先名称: Centro Tecnico Hondureño Aleman 日本語名称 (ホンジュラスドイツ技術学校)
所在地: サニエドロス市 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: この学校は日本の工業高等学校に相当する優秀な技術学校で機械科をはじめ自動車整備科、電気科、溶接科等あり、その規模の大きい学校であります。

4. 設備概要: 電気科には十分な機器が設備されており、授業を行なう上では問題ありません。

(2) 隊員の業務内容:

この技術学校での隊員の仕事は、電気科の教官への技術指導はもろもろの他、授業カリキュラムの編成又は校正、生徒への直接指導(授業)を行ないます。

① 隊員の業務上の地位: ホンジュラスドイツ技術学校、電気科教官

② 技術的範囲: 電気配線、電気機械、空気冷調

③ 業務形態: 教官への技術指導

④ 対象者及びカウンターパート: 直接の対象者には、電気科の教官に存ります。その中からカウンターパートとして、ホンジュラス教官(1名)と相互協力するの希望しい。

⑤ 現地のオーストリア人及び日本専門家: 今現在はあまり設立当時、ドイツの援助による技術学校であるため、ドイツ人がありません(たが、ここ6年間は、この技術学校に入っております)。

⑥ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ホンジュラス政府の育成教育にかけ、期待は大きく、日本製品の市場を占有しており、その技術は強く、オーストリアである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 実務経験: 4~5年
2. 年齢: 25才以上
3. 尚、指導経験があれば望しい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 3 月 1 日

322 電気工事

調査者氏名 表 伸 一 郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Bangladesh	(現地公用語) Electricity	(男) 1 人	訓練開始 57 年 10 月
	(日本語) 322 電気工事	(女) 人	派遣予定 58 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training, Ministry of Labour.
(日本語): 労働省雇傭促進事務局 Manpower and Social Welfare.

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre 日本語名称 (ラジエック職業訓練センター)
所在地: Shopura, Raishahi 主要都市からの距離 約 120 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 2年制から6年制に移行した職業訓練センター。建築製図、機械製図、木工、板金溶接、工作機械、電気(電気工事モーター修理)、自動車整備の7コースがある。教師 19人、生徒 200人。

ニ. 設備概要: 1968年開設。バスター時代からのものを国連プロジェクトに2工場の機械が入っており、各7-7のフロアは独立している。教師、生徒用宿舎、教室、実習場等は整っている。

(2) 隊員の業務内容: 施設は充実しつつあるが、教師が不足しており、隊員の指導が望まれている。授業の実際の指導も、教師への指導も望まれる。

- ① 隊員の業務上の地位: 校長の右腕
- ② 技術の範囲: 電気工事コースは主に屋内配線であり、日本の電気工事士資格で充分。モーター修理コースは、主に単相、三相誘導電動機の巻換、運転、保守である。
- ③ 業務の形態: 教室での講義及び実習場の実習。
- ④ 対象者及びカテゴリー: 生徒は10学年卒業生(SSC)以上の学生で16~19才。現在は電気工事コース25人、モーター修理コース15人、夜間(30分)電気工事コース15人、モーター修理コース10人。教師は職訓卒がそれ以上の学歴で経験3年以上が最低条件(24~35才)。現在3名の教師があり、主任教師48才、教師25、26才。
- ⑤ 現地で利用できる機械: 実習場は広く、屋内配線用板壁10面、スイッチ、コンプレックスは現地購入可。工具類はグループビで若干不足気味であるが購入可。単相、三相誘導電動機4台、D.Cモートル2台、天井ファン数台。
- ⑥ 取場における外国人: 溶接科に国連ボランティアのフリーレント。自動車整備、土木製図に協力隊員がいる。
- ⑦ 使用語: ベンガル語、教師は英語可。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

施設、機械は国連の援助で整いつつあるが、教師の質の向上が問題となっており、隊員への期待が大きく、現在4か所の取訓で10名か教えている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大、高専卒以上、卒業後3年程度の経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 10月 29日

322 電気工事

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Electrical (Home wiring)	(男) 1 人	訓練開始 57年 4月
	(日本語) 322 電気工事	(女) 人	派遣予定 57年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 雇用促進・社会福祉省雇用促進事務局 TTC.

2. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Comilla (日本語名称: コミラ職業訓練センター)
所在地: Comilla 主要都市からの距離 (23km キロ)

3. 事業規模及び内容: 6ヶ月コースの職業訓練センターで昨年7月より生徒を受入れているが、
機材等が整っていないため他の施設を借りて訓練している。整備されるのは12月の予定。

4. 設備概要: 建築物は本年完成し、国連援助の機材提供待ち。生徒用、教師用宿舎、
校舎は出来上がっている。

(2) 隊員の業務内容: 2次50年計画では10ヶ所の取訓増設を計画し、新設したUETC
木工、自動車(ポンプ修理を含む)、機材、工作機材、電気工事、ラジオ、溶接の7コース
が予定され、教師も赴任済みであるが、急造の2-3月他の取訓2ヶ所を修了した人が多く、
内容充実のため、隊員の指導が望まれている。

- 1) 隊員の業務上の地位: 校長下の教官
- 2) 技術の範囲: 屋内配線工事、モーター巻線等の講義、実習指導。
- 3) 業務の形態: 教室での講義、実習室での実習
- 4) 対象者及びインターナート: 生徒は10学年卒業生(SSC)で16~22歳。一般科目
で英語、数学、科学がある。調査時点では教師は赴任していない。
- 5) 現地に利用できる機材: 現在未着であるが、屋内西(線)実習用壁、スライダ、
宗像台、モーター、各種工具が整う予定。
- 6) 取場における3国人: 他2ヶ所 JOCV 隊員を赴任予定。
- 7) 使用言語: ベンガル語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 何とか施設、機材は国連の援助で整ったものの、
9. 教師の平配が難かしく、教師の質の向上が尚早とされている。現在
他の4ヶ所の取訓2ヶ所の派遣の協議を見て本隊請となった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大、高専卒以上。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 10 月 21 日

922 電子機器

調査者氏名 山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	<i>Electronic Instruments</i>	(女) 人	派遣予定 56 年 8、10 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
電子機器			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bohol School of Arts and Trades
 (日本語): ボホール工業学校

ロ. 隊員勤務先名称: 全 仁 日本語名称 (航海機)
 所在地: Tagbilaran City 主要都市からの距離 (セブより 20 分)

ハ. 事業規模及び内容: 別添写真のような状況の中で 午前、午後に分かれ 高校部、大学部の学生 50 人程度に 簡単なラジオの作製実習及び (回路等) の理論の講義が行われている。

ニ. 設備概要: 2 年前の火災でほとんどの機材を失っており、校舎も仮りの建物である。しかし、来年度の予算で校舎等の建設が承認されており、1、2 年の内には充実すると思われる。

(2) 隊員の業務内容: 現在、同校大学部を卒業した二人の若い先生が 午前、午後に分け、高校部、大学部の学生約 50 人に教授しているが、知識、経験共に未熟なため、先生への指導もさることながら 出来れば直接学生への教授と期待されている。

1. 隊員の業務上の地位: インストラクター
2. 技術の範囲: ラジオ、テレビの基礎理論及び修理技術
3. 業務の型態: 学生に対し、直接実習、理論を教授すると共にインストラクターへの UP グレードを企画実施する。
4. カウンターパートの技術水準及び学歴、年令: 同校大学部卒。
5. 現地で利用出来る機材: 別添写真程度
6. 第 3 国人等の配置: なし
7. 使用する言語: セブアノ、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電子科の再建及び内容充実、具体的には教材の開発、インストラクターの育成にある。

(新規要言)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒程度、特に資機材の少ない中での活動となるので 創意工夫が望まれること、理論、実習の指導経験があること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月2日

322 電子機器

調査者氏名 神谷弘可 Shin

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 57年 1月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Nueva Vizcaya School of Arts and Trades (NVSAT)
(日本語): マニラ近郊の工業学校

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: Bambang, Nueva Vizcaya 主要都市からの距離 (マニラより251キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

電気科, 電子科, 自動車科, 溶接科, 陶芸科, 木工科, ドレスメイク科, 家政科に有る工業学校の一つであり, 教員員数58名

ニ. 設備概要: 電子科に2112は, 中も白黒テレビ1台, アンプ, コピー, スピーカー, 時計, 茶の道具のみ

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー ~~講師~~

2. 技術の範囲: 電子, TVの修理技術, 教育用 ~~機器~~ の作製, 教育内容の改善

3. 業務の形態: 現地のインストラクターに代りて技術指導, 直接学級に對する講義, 必要に応じてコニエーターに代りて技術指導等

4. 対象者及びカリキュラムの技術水準
カリキュラム, 教材の作り直し, 学生及び教員のインストラクターで成る. インストラクターは地元の大学で経験が5~6年程度.

5. 現地に活用する機材
ほかに必要ない

6. 中3個人の配置
なし

7. 使用する言語
英語, (ロカ)語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

潜在失業者の多い地方都市では一人でも多く技術を身につけて, 就業の機会をえることは重要なことである. 特に電子, TV修理技術が協力の隊員に要望されていることである.

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学電子科卒. 経験2~3年

(この地域ではカラー-TVは未だ普及していない)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330

記入 昭和 55 年 3 月 19 日

022 電子機器

調査者氏名 新井 昭彦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Electronics	(女) 人	派遣予定 56年 2 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	電子機器		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic State College
 (日本語): ドン・マリヤノ・マルコス 記念州立工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)

所在地: Cagayan de Oro City Misamis 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 大学・高校の生徒数 約1700名、教職員数約80名とフィリピンに於けるこの種の学校の中で中程度の規模

ニ. 設備概要: 数年前までオランダのオランダ語が主で、簡単な実験のみの程度の機器以外の不足。

(2) 隊員の業務内容:

隊員は Instructor Technician に対する技術指導と実験実習の主任として直接生徒に教えることとなる。

隊員の業務上の地位: Teaching staff として関係者: 対する技術指導
 技術の範囲: 電子機器の理論と、電気科の設置されておらず、この科の関係者は技術指導を主に教えることとなる。

業務の形態: 大学内に於ける Instructor Technician に対する技術指導。

対象者及びカウンセラーの技術水準、年齢及び命令: 大学・高校の Instructor 又は Technician であることが前提の同種の大学を卒業し、知識の比較的豊富であること、応用面での水準がある。年齢は 25歳~35歳。

現地で利用可能な機械: 簡単な実験機器以外に不足、隊員は赴任後必要の機械を準備することとなる。

使用すべき言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

以前、英国、オランダからのオランダ語が主で、現在はフィリピン。その後日本、技術力を高く評価していることと同時にこの隊の活動もよく理解(つまり特に State College については日本語を深く理解し、準備施設に力を入れている。今回最初の隊員要請とこのことがあり。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業程度、数年の実験と命令として 25歳以上を望む。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 10日

322 電子機器

調査者氏名 真野 忠 経

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Electronics & Communication	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): ministry of Education.
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: politeknik 日本語名称 (クワンタン高等専門学校)
所在地: Kuantan 主要都市からの距離 (市内より 5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1976年創設工中 中堅技術者の養成を目的としている。日本の短大に相当する。修業年限は 2年。目下は、クワンタン工業高校に仮住い、同校の施設を利用して授業が行われている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

。Lecturerとして 中等職業訓練校又は普通高校卒業生を対象に電子工学について、実習指導にあたる。

。電子工学の基礎、オーディオ、ラジオその他電子機器の修理、マイクロプロセッサについて、知識を有している事が必要である。

。現在、野村、平次両隊員が同科で活動中。

。マレー語で授業を行う。

。携行すべき教材をそろし。(できれば自分の大学の専門書の携行が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

貴国の教育は理論に強み、実技その応用力に乏しいので、この面での協力に期待が大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒又は、短大卒
実務経験 2~3年以上

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 30 日

調査者氏名

山口孝二

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Electronics	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Leprosy Division, Department of Communicable Disease Control (日本語): 保健省伝染病抑制局伝病課; ; Ministry of Public Health					
② 隊員勤務先名称: Non-Somboon Leprosarium 日本語名称(ノンソンブーンズ、病院) 所在地: Khon Kaen Province, Thailand 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 作業療法士					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: らい患者および家族に対し、ラジオ、TV その他電気製品の修理、組立の技術を教授する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: (器具、資材については配属機関から貸与される)					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: らい患者及び家族に作業療法、職業訓練を通じ自活の道を考慮する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
作業療法の経験があれば望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (1/2)

330 電子機器

記入昭和57年3月18日

調査者氏名 小松 行司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) ELECTRONIC MECHANICS	(男) / 人	訓練開始 58年 / 月
	(日本語) 電気計測器修理	(女) / 人	派遣予定 58年 4 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 58年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Education, Tribhuvan University

1. 配属先名称 (現地公用語): Tribhuvan University

(日本語): 同立トリバブン大学

2. 隊員勤務先名称: Research Centre for Applied Science & Technology 日本語名称 (通称科学技術研究所)

所在地: Kirtipur, Kathmandu 主要都市からの距離 (約) 5 キロ

3. 事業規模及び内容: 所員約80名 (技術者30%, 事務員50名) いる。

研究科は ① Energy ② Natural Product ③ Construction Material ④ Technical Information Training House.

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 同研究所へ寄与し、所内には電気計測器(あらゆる種類)の修理のメンテナンスをやる事
- ② 小型の電気計測器 (多くは欧米各局、日本製もある)
- ③ 通称研究所であるから、場合により試作品の電気制御を担当させられることある
- ④ コンピュータは一台も電気がない。
- ⑤ 修理具程度はある
- ⑥ ない。
- ⑦ 英語 (対研究所)、ネパール語 (対生活)、後で英語が better.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同研究所は各国(欧米)から輸入した計測器の色々あるが故障が多くなり、所内の計測器使用不能だと研究の意味がなくなる。有効に能率的に研究するには常時優秀な技術者が必要であること。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 工業高(電気科)卒 経験者(4年以上)希望
ネパール出身がいい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 電子機器

記入昭和 55 年 3 月 15 日

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Radio-TV	(男) 人	訓練開始 55 年 10 月
	(日本語) ラジオ TV - 般	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Transports et des Communications
(日本語): 運輸通信省

ロ. 隊員勤務先名称: Ecole des Postes et des Télécommunications 日本語名称 (郵便電気通信学校)
所在地: Km4 Route de Racred, ARIANA, Tunis 主要都市からの距離 (T=より 4 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 本校は 1972 年に運輸通信省の幹部取組養成のため設立された学校で現在、郵便、電気通信、情報管理の 3 部門を有し、それぞれ生徒数 300 (電気通信) 150 (郵便) 150 (情報管理) に対し 35 名の教員が 1 年～4 年のコースによる専門教科を教えている。

ニ. 設備概要: 電気通信分野 (ラジオ、テレビ、電話等) の教授用機材、計器類、放送中継車はほとんど揃っている。隊員の活動分野によっては勿論追加するべきものも多くなるであろう。

(2) 隊員の業務内容: 本校は 600 名の電気通信分野は 300 名の生徒がいる。基礎課程と専門課程の二つに分れ、基礎課程は約 60 名で 1 年コース、バカロルに落ちた者から選抜試験で入学させ、1 年後に技師補として電気通信関係、放送関係へ配属される。専門課程は 2 年コース 140 名、4 年コース 100 名で、いづれもバカロル (大学入学検定) に合格した者から成績順に入学させる。2 年コースを終った者は技師補に、4 年コースを終った者は技師に任命されて省内のしかるべき部門に配属される。隊員の任務は大学工学部の講師と同程度と考えられる。ラジオ・テレビの理論および実験指導送信から受信まで一応すべてについて授業する。隊員の能力を見て、何学年を指導するかを決定することになる。何れもフランス語で専門技術を教えられる力を持つていなければならぬ。生徒の年齢は 17 才～23 才位で、70% が男子 30% が女子である。無線工学基礎、ラジオ送信、ラジオ受信、テレビ送信、テレビ受信、電波伝はれ、空中線等すべてについて広く知識を有し生徒に判り易く教えられることが肝要である。当国のテレビは PAL 方式および SECAM 方式を採用していることこの面での知識を十分に持つていなければならぬ。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在フランス人講師が 3 名おとすべてチュニジア人講師であり今年 9 月からの新学期にはフランス人は 1 名のみとなる。電気通信分野でめざましい発達をとりしている日本の技術への期待は大変なものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について◎印で囲むこと): 大学工学部の講師と同程度の授業を行なった者◎大学工学部卒、経験 2～3 年、望むらくは大学院修了者。フランス語によって電気通信、電波の理論を教授し、実験の指導ができること。テレビ方式については PAL と SECAM を研修してくること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 6 月 16 日

330 電子機器
(注として第電)

調査者氏名 真原 裕樹

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア共和国	(現地公用語) Electronique (VTR System) (日本語) 電子機器 (322)	(男) — 人 (女) — 人 (どちらでも可) 1 人	訓練開始 56 年 9 月 派遣予定 57 年 2 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Office des Travailleurs Tunisiens à l'Etranger de l'Emploi et de la Formation Professionnelle, Ministère des Affaires Sociales
(日本語): 社会事業省、チュニジア人・外国人労働者雇用職業訓練局

2. 隊員勤務先名称: 現行の CIPE (Centre d'Instruction et de Perfectionnement d'Electronique) 日本語名称 (電気技術者職業訓練センター)
所在地: Tunis 所在地: ed de Perfectionnement d'Electronique) 主要都市からの距離 (Tunisより 0 キロ)

3. 事業規模及び内容: 電気関係の専攻とする職業訓練センターで、電子科 (ラジオ、TV)、電気機械、冷凍機械、屋外配線の各科があり、常時約 150 人の生徒が訓練を受けている。修業年限は 1 年前後。今回、電子科の学生増員のため、教育方法を改善し、VTR による教育システム (ソニー社) を導入する。

4. 設備概要: 電気に関する訓練所としては当国でトップクラスである。電子科に限れば、これ以上の協力隊員の派遣実績もあり、設備・機材ともほぼ充実している。

(2) 隊員の業務内容:

上記 1. 記載の教育方法改善のために、JICA の単独機材供与で新しく導入された VTR システムによる教育は '82 年 4 月より予定されている。隊員は本システムによる教育のカリキュラム作成やその応用、機材の保守・取扱い等を現地人教師に指導しつつ、自らこれに従事する。

① 隊員の業務上の地位: 高等職業訓練所の教師 (指導員)

② 技術の範囲: ラジオ・TV (カラー) に精通していることは言うまでもなく、上記 VTR システムによる教育は将来他の学科へ導入の予定があるので、電気一般の基礎に明るく応用できることが要求される。

③ 業務の形態: 当初は指導が得意なので、指導というよりも、隊員が直接機材の保守・取扱いやカリキュラムの作成・組立等にあたることになり、おのづから、現地人教師の指導ということになる。勤務時間は月～金で週 32 時間、土・日は休みのである。なお、6 月 15 日～9 月 15 日の 3 ヶ月間は夏期勤務時間となり、6:30～13:30 の 6 時間×5 日 (月～金) の 30 時間である。

④ 対象者及びカウンスラー: 学生は高卒 (17・18 才) であるが、その後、学力は日本人学生よりもかなりある。カウンスラーとしての教師は日本の工業短大卒業程度であり、フランスで専門技術を学んだ 22 才～34 才の者の中から決まったことになっている。

⑤ 現地で利用できる機材: 数・種類ともにほぼ充実している。VTR システムは '82 年 3 月設置予定。

⑥ 外国人: CIPE はすでに日本によるプロジェクトと併せてあり、隊員 2 名、JICA 専任員 (CB) 1 名が現在勤務中。隊員 2 名 (本件) と専門家 (CB) 1 名を新たに要請中。

⑦ 使用する言語: フランス語 (訓練に直接関係するものは取得し、後は現地で夜学等で取得する)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国で考えている協力とは、実利と現実主義に基づいたものであり、日本側が考えている理想主義とは向った大きな差がある。職業訓練所では、日本の技術革新に合わせた技術訓練を行う必要があるため、新システムの導入とその活用に関心する期待は大きい。また CIPE への隊員派遣は昭和 50 年 10 月 1 日開始しており、その後の実績もよく、今後、大いに期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴: 大学卒が望ましいが、高等卒のレベルでもよい。(ラジオ・TV (カラー) に明るいこと)
実務経験: 2 年程度 (技術的観点からでは無く、新卒は考えが甘く問題が多いので)
VTR システムによる教育について経験がある場合は、現在派遣中の JICA 専門家 (CB) によって派遣先技術研修 (ソニー社にて) をアレンジすることが考えられる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56 年 12 月 22 日

330 電子機器

調査者氏名 鈴木治夫 佐藤次郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ED→	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Electronique	(女) 人	派遣予定 57 年 7 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	電子機器		

(1) 配属先 Office de la Formation Professionnelle et de la Promotion du Travail
 1. 配属先名称 (現地公用語): Min. du Plan, Formation des Cadres et Formation Professionnelle
 (日本語): 計画・幹部養成・職業訓練省 - 職業訓練・雇用促進公社
 2. 隊員勤務先名称: Institut de Technologie Appliquée, CSTP 日本語名称 (ナジブ・イブン・サリ学院 (ITIA))
 所在地: 55, Rue Sergeant Maginot Ain Bordja 主要都市からの距離 (より キロ)
 3. 事業規模及び内容: 旧名称 IN.F.C.T. 名称 技術幹部養成校。日本の職業訓練大学校に相当する職業のトップ校である。1981年政府の人事・教育政策により IN.F.C.T. の国営化の計画が現行13校の IN.F.C.T. (名称 ITIA) に移行した。計画実施期は ED→ 第1の訓練年 - 2年と見られる。
 4. 設備概要: 机と椅子。同僚は3つの国。1人。生徒数 800 教員数 200 (10学科)。
 備中: 机と椅子 設備 - 機器は統一化が図られている。電子工学学科は測定の不足、工場不足が主である。

- (2) 隊員の業務内容:
- ① I.T.A. ナジブ・イブン・サリ学院 電子工学学科 講師。現職 2 人の実習に合わせた補修授業同講師に注力する。
 - ② 電気理論、半導体、電子 TV に関する電子回路等、これ ED→ 2 人の教師と共同で指導 (16名~30名) と指導する。ED→ 2 人の教師の種々の質問に答える。備品の管理と修理。
 - ③ 午前 8時~11時45分 (午後) 14時~17時45分、月~金曜の勤務。前年度の給与は (国営) 20071-1 にあっていた (体育、フランス語の授業にあてられていた)。
 - ④ 20代後半 - 30代後半の ED→ 2 人の教師が 20% 以内にとり。学下は含まれていない (中等教育学校) 卒業の IN.F.C.T. 卒業 母校に帰ることも多い (典型的である)。
 - ⑤ 与材とあり (半導体、電子回路等) 技術と電気当量 カリキュラム: "Introduction à l'électricité et à l'électronique (電気電子入門)"。教材の実習指導が中心にされている (雇用されることはない)。
 - ⑥ IN.F.C.T. は ED→ 2 (marocanisation 等) の計画。外国人講師や協賛者 (Coopérants) は必要と見られる。ITIA の移行に際して (国営 IN.F.C.T. 13校) の移行に伴って大量の外国講師の必要に感じられている。公社は (日本教員) とは異なる (必要と見られる) 必要と見られる。同様に フランス、ベルギー、アフリカ諸国、カナダ 等は (13校) と見られる。
 - ⑦ フランス語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 佐藤次郎 隊員の交換。
 公社は ITIA 新設のため日本から技術士を派遣し、これにより電子機器に関する日本での技術や知識を伝えている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 高専、大学の電子工学専攻。特定の種類の電子工学専攻経験は必要と見られる。フランス語。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 2 月 25 日

330 電子機器
(注として弱電)

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Radio/TV Repair	(男) / 人	訓練開始 56 年 12 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 57 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF LABOUR AND SOCIAL SERVICES
(日本語): 労働社会事業省
- ロ. 隊員勤務先名称: VOCATIONAL REHABILITATION CENTER 日本語名称 (身障者職業訓練センター)
所在地: P.O.Box 6400 NDOLA 主要都市からの距離 (ボウより市内から)
- ハ. 事業規模及び内容: ガンビア政府(労働社会事業省, 社会福祉局), 労働者教育基金, フランツの資金援助により ILO のプロジェクトとして身体障害者(肢体不自由者, 盲人, 聾啞者)の授産施設の機能をもっている。現在, 金属加工, 木工, ラジオテレビ修理, 事務タイピストの 4 コースが設けられている。
- ニ. 設備概要: 各コースとも, 最低必要限度の設備が設けられ, 同敷地内に訓練生の宿舎も有する。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の職務上の地位: ラジオ・テレビ修理の指導員として従事
2. 技術の範囲: 身体障害者が自立できる様主として実際にラジオ・テレビの修理と指導するための能力技術と必要とする。
3. 業務の形態: 教室にて講義と実習を行なう他, 同センターの他の活動等にも積極的に参加する。訓練計画は文部省職業訓練局のカリキュラムに基づいて作成され, 又, その指導を受けている。
4. 対象者: 訓練生は全て身体障害者であり, 訓練期間は 1 年半, 訓練生は 10 人である。卒業時, 同国家試験委員会の実施する修了試験に合格した者には修了証書が発給されている。
5. 機材: 必要最少限度の工具, 実習機器は備えられている。
6. スタッフ, 訓練生等: 指導員 7 名, 準指導員 3 名, 訓練生は各コース 10 人の全訓練生 40 名。
7. 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ハンディキャップをもつ人達の職業あせん, 訓練, アップについてガンビアにおいて未発達段階であり, 単に職業訓練の指導にとどまらず, 全人格的なアプローチを期待されている。可能な限り, 日本においても身障者授産施設等での実務経験を有し, 情熱のある隊員の派遣を希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高卒 (電子科) 以上 ② ラジオ・テレビ修理に熟練していること。 ③ 身体障害者授産施設等でのボランティア経験のある者が望ましい。 ④ 単車免許取得 ⑤ 実務経験年数 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56 年 2 月 25 日

322 電子機器

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Radio/TV Repair	(男) 1 人	訓練開始 56 年 10 月
	(日本語) 電子機器(ラジオテレビ修理)教官	(女) 人	派遣予定 57 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE, DEPARTMENT OF TECHNICAL EDUCATION
(日本語): AND VOCATIONAL TRAINING : 文部省技術訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: LUANSHYA TRADES TRAINING INSTITUTE 日本語名称 (ルンシャ高専職業訓練校)
所在地: P.O.Box 90387 LUANSHYA 主要都市からの距離 (市内 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当校の学生総数は約170名、スタッフ数16名(外人講師1名)6コースが開設されている。
(自動車整備科、電気科、事務機器科、ラジオ・テレビ修理科、タイピスト科、速記科)文部省職業訓練局の定めた指導要領に沿って2年間、実技を主として実地、学科を指導し一般技術者を養成している。

ニ. 設備概要: カナダ政府等の援助により、1971年に設立され、各コースとも指導に必要な程度の教育設備、機器類は揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の隊員の地位: ラジオ・テレビ修理コースの専任教官となる。

2. 技術の範囲: ラジオ・テレビの理論(*)ならびに修理に精通しており、指導できることが要求される。*(電子回路、変圧器、送受信理論、トランジスタテレビ理論、波長等、電子工学一般の科目)

3. 業務上の形態: 教育型、週30時間程度の授業を担当(学科6時間、実習22時間)

4. 訓練生: セカンダリースクール Form V 卒業生(高校3年卒業程度、英語・数学ならびに物理・化学の修得者)

5. 利用できる機材: 実習室と教室には、必要最低限の機材は備わっている。

6. 語学: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ザンビアナイゼーションの進む中、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野での協力を必要としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 学歴: 高専あるいは短大卒(電子工学科等専攻)以上
- ② 実務経験: 3年以上
- ③ 取得資格: 単車免許
- 4. 教授経験が望ましい。
- 5. 英語必須

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入昭和 56年 3月 20日

322 電子機器

調査者氏名 奈良輪睦美

受人希望国名	受人希望業種	受人希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Electronic Teacher (日本語) 電子機器教官	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 56年 12月 派遣予定 57年 3月 受入期限 57年4月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
Ministry of Education & Culture			
1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training (日本語): 文部省 技術教育職業訓練局			
2. 隊員勤務先名称: Zambia Institute of Technology 日本語名称 (ザンビア工科学院)			
所在地: P.O. Box 21993, KITWE 主要都市からの距離 (キロメートル)			
ハ. 事業規模及び内容: 当校は中級技術者を教育する学院で、入学資格として高校 (FORM V) 卒業試験合格 (上位) 16歳 17歳 18歳 19歳 20歳 21歳 22歳 23歳 24歳 25歳 26歳 27歳 28歳 29歳 30歳 31歳 32歳 33歳 34歳 35歳 36歳 37歳 38歳 39歳 40歳 41歳 42歳 43歳 44歳 45歳 46歳 47歳 48歳 49歳 50歳 51歳 52歳 53歳 54歳 55歳 56歳 57歳 58歳 59歳 60歳 61歳 62歳 63歳 64歳 65歳 66歳 67歳 68歳 69歳 70歳 71歳 72歳 73歳 74歳 75歳 76歳 77歳 78歳 79歳 80歳 81歳 82歳 83歳 84歳 85歳 86歳 87歳 88歳 89歳 90歳 91歳 92歳 93歳 94歳 95歳 96歳 97歳 98歳 99歳 100歳 101歳 102歳 103歳 104歳 105歳 106歳 107歳 108歳 109歳 110歳 111歳 112歳 113歳 114歳 115歳 116歳 117歳 118歳 119歳 120歳 121歳 122歳 123歳 124歳 125歳 126歳 127歳 128歳 129歳 130歳 131歳 132歳 133歳 134歳 135歳 136歳 137歳 138歳 139歳 140歳 141歳 142歳 143歳 144歳 145歳 146歳 147歳 148歳 149歳 150歳 151歳 152歳 153歳 154歳 155歳 156歳 157歳 158歳 159歳 160歳 161歳 162歳 163歳 164歳 165歳 166歳 167歳 168歳 169歳 170歳 171歳 172歳 173歳 174歳 175歳 176歳 177歳 178歳 179歳 180歳 181歳 182歳 183歳 184歳 185歳 186歳 187歳 188歳 189歳 190歳 191歳 192歳 193歳 194歳 195歳 196歳 197歳 198歳 199歳 200歳 201歳 202歳 203歳 204歳 205歳 206歳 207歳 208歳 209歳 210歳 211歳 212歳 213歳 214歳 215歳 216歳 217歳 218歳 219歳 220歳 221歳 222歳 223歳 224歳 225歳 226歳 227歳 228歳 229歳 230歳 231歳 232歳 233歳 234歳 235歳 236歳 237歳 238歳 239歳 240歳 241歳 242歳 243歳 244歳 245歳 246歳 247歳 248歳 249歳 250歳 251歳 252歳 253歳 254歳 255歳 256歳 257歳 258歳 259歳 260歳 261歳 262歳 263歳 264歳 265歳 266歳 267歳 268歳 269歳 270歳 271歳 272歳 273歳 274歳 275歳 276歳 277歳 278歳 279歳 280歳 281歳 282歳 283歳 284歳 285歳 286歳 287歳 288歳 289歳 290歳 291歳 292歳 293歳 294歳 295歳 296歳 297歳 298歳 299歳 300歳 301歳 302歳 303歳 304歳 305歳 306歳 307歳 308歳 309歳 310歳 311歳 312歳 313歳 314歳 315歳 316歳 317歳 318歳 319歳 320歳 321歳 322歳 323歳 324歳 325歳 326歳 327歳 328歳 329歳 330歳 331歳 332歳 333歳 334歳 335歳 336歳 337歳 338歳 339歳 340歳 341歳 342歳 343歳 344歳 345歳 346歳 347歳 348歳 349歳 350歳 351歳 352歳 353歳 354歳 355歳 356歳 357歳 358歳 359歳 360歳 361歳 362歳 363歳 364歳 365歳 366歳 367歳 368歳 369歳 370歳 371歳 372歳 373歳 374歳 375歳 376歳 377歳 378歳 379歳 380歳 381歳 382歳 383歳 384歳 385歳 386歳 387歳 388歳 389歳 390歳 391歳 392歳 393歳 394歳 395歳 396歳 397歳 398歳 399歳 400歳 401歳 402歳 403歳 404歳 405歳 406歳 407歳 408歳 409歳 410歳 411歳 412歳 413歳 414歳 415歳 416歳 417歳 418歳 419歳 420歳 421歳 422歳 423歳 424歳 425歳 426歳 427歳 428歳 429歳 430歳 431歳 432歳 433歳 434歳 435歳 436歳 437歳 438歳 439歳 440歳 441歳 442歳 443歳 444歳 445歳 446歳 447歳 448歳 449歳 450歳 451歳 452歳 453歳 454歳 455歳 456歳 457歳 458歳 459歳 460歳 461歳 462歳 463歳 464歳 465歳 466歳 467歳 468歳 469歳 470歳 471歳 472歳 473歳 474歳 475歳 476歳 477歳 478歳 479歳 480歳 481歳 482歳 483歳 484歳 485歳 486歳 487歳 488歳 489歳 490歳 491歳 492歳 493歳 494歳 495歳 496歳 497歳 498歳 499歳 500歳 501歳 502歳 503歳 504歳 505歳 506歳 507歳 508歳 509歳 510歳 511歳 512歳 513歳 514歳 515歳 516歳 517歳 518歳 519歳 520歳 521歳 522歳 523歳 524歳 525歳 526歳 527歳 528歳 529歳 530歳 531歳 532歳 533歳 534歳 535歳 536歳 537歳 538歳 539歳 540歳 541歳 542歳 543歳 544歳 545歳 546歳 547歳 548歳 549歳 550歳 551歳 552歳 553歳 554歳 555歳 556歳 557歳 558歳 559歳 560歳 561歳 562歳 563歳 564歳 565歳 566歳 567歳 568歳 569歳 570歳 571歳 572歳 573歳 574歳 575歳 576歳 577歳 578歳 579歳 580歳 581歳 582歳 583歳 584歳 585歳 586歳 587歳 588歳 589歳 590歳 591歳 592歳 593歳 594歳 595歳 596歳 597歳 598歳 599歳 600歳 601歳 602歳 603歳 604歳 605歳 606歳 607歳 608歳 609歳 610歳 611歳 612歳 613歳 614歳 615歳 616歳 617歳 618歳 619歳 620歳 621歳 622歳 623歳 624歳 625歳 626歳 627歳 628歳 629歳 630歳 631歳 632歳 633歳 634歳 635歳 636歳 637歳 638歳 639歳 640歳 641歳 642歳 643歳 644歳 645歳 646歳 647歳 648歳 649歳 650歳 651歳 652歳 653歳 654歳 655歳 656歳 657歳 658歳 659歳 660歳 661歳 662歳 663歳 664歳 665歳 666歳 667歳 668歳 669歳 670歳 671歳 672歳 673歳 674歳 675歳 676歳 677歳 678歳 679歳 680歳 681歳 682歳 683歳 684歳 685歳 686歳 687歳 688歳 689歳 690歳 691歳 692歳 693歳 694歳 695歳 696歳 697歳 698歳 699歳 700歳 701歳 702歳 703歳 704歳 705歳 706歳 707歳 708歳 709歳 710歳 711歳 712歳 713歳 714歳 715歳 716歳 717歳 718歳 719歳 720歳 721歳 722歳 723歳 724歳 725歳 726歳 727歳 728歳 729歳 730歳 731歳 732歳 733歳 734歳 735歳 736歳 737歳 738歳 739歳 740歳 741歳 742歳 743歳 744歳 745歳 746歳 747歳 748歳 749歳 750歳 751歳 752歳 753歳 754歳 755歳 756歳 757歳 758歳 759歳 760歳 761歳 762歳 763歳 764歳 765歳 766歳 767歳 768歳 769歳 770歳 771歳 772歳 773歳 774歳 775歳 776歳 777歳 778歳 779歳 780歳 781歳 782歳 783歳 784歳 785歳 786歳 787歳 788歳 789歳 790歳 791歳 792歳 793歳 794歳 795歳 796歳 797歳 798歳 799歳 800歳 801歳 802歳 803歳 804歳 805歳 806歳 807歳 808歳 809歳 810歳 811歳 812歳 813歳 814歳 815歳 816歳 817歳 818歳 819歳 820歳 821歳 822歳 823歳 824歳 825歳 826歳 827歳 828歳 829歳 830歳 831歳 832歳 833歳 834歳 835歳 836歳 837歳 838歳 839歳 840歳 841歳 842歳 843歳 844歳 845歳 846歳 847歳 848歳 849歳 850歳 851歳 852歳 853歳 854歳 855歳 856歳 857歳 858歳 859歳 860歳 861歳 862歳 863歳 864歳 865歳 866歳 867歳 868歳 869歳 870歳 871歳 872歳 873歳 874歳 875歳 876歳 877歳 878歳 879歳 880歳 881歳 882歳 883歳 884歳 885歳 886歳 887歳 888歳 889歳 890歳 891歳 892歳 893歳 894歳 895歳 896歳 897歳 898歳 899歳 900歳 901歳 902歳 903歳 904歳 905歳 906歳 907歳 908歳 909歳 910歳 911歳 912歳 913歳 914歳 915歳 916歳 917歳 918歳 919歳 920歳 921歳 922歳 923歳 924歳 925歳 926歳 927歳 928歳 929歳 930歳 931歳 932歳 933歳 934歳 935歳 936歳 937歳 938歳 939歳 940歳 941歳 942歳 943歳 944歳 945歳 946歳 947歳 948歳 949歳 950歳 951歳 952歳 953歳 954歳 955歳 956歳 957歳 958歳 959歳 960歳 961歳 962歳 963歳 964歳 965歳 966歳 967歳 968歳 969歳 970歳 971歳 972歳 973歳 974歳 975歳 976歳 977歳 978歳 979歳 980歳 981歳 982歳 983歳 984歳 985歳 986歳 987歳 988歳 989歳 990歳 991歳 992歳 993歳 994歳 995歳 996歳 997歳 998歳 999歳 1000歳			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 20日

322 電子機器

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガambia	(現地公用語) Radio/TV Repair (日本語) 電子機器の修理技術	(男) / 人 (女) 人 どちらも可) 人	訓練開始 56年 10月 派遣予定 57年 2月 受入期限 57年 4月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE, DEPT. OF			
1. 配属先名称 (現地公用語): TECHNICAL EDUCATION AND VOCATIONAL TRAINING			
(日本語): 文部省技術教育訓練局			
2. 隊員勤務先名称: LIVINGSTONE TRADES TRAINING INSTITUTE 名称 (現地公用語) 高等職業訓練校			
所在地: P.O. BOX D 27, LIVINGSTONE 主要都市からの距離 (市内より10キロ)			
3. 事業規模及び内容: 学生の入学資格は高校3年卒業生で当校の学生数261人で1クラス平均16名、 全体的にコース制、修学年数2年。但し例外、部は5ヵ月。教員33名 (英国人1人、セネガール人1名) 当校 は1951年に開校し、当初は70名のコース制で、修学年数2年で平均10名前後の学生数であった。1968年			
4. 設備概要: 1. 十分な備具に付現在の訓練校なる。 各コースとも指導に必要な程度の教育設備、機器類は揃っている。			
(2) 隊員の業務内容:			
1. 業務上の隊員の地位: ラジオテレビ修理コースの専任教官となる。 (技術学教官)			
2. 技術の範囲: ラジオテレビの理論 (電子回路、変圧、伝送) ラジオテレビ装置 等 (電子工学一般) ならびに修理に精通しており 指導できることが要求されている。			
3. 業務上の形態: 教室型、1日2時間程度、授業を担当。1時限45分。 (学科 6時間、実習2時間、課外活動2時間)			
4. 訓練生: セネガールスクール FORM V 卒業生 (高校3年卒業程度、 英語、数学、物理、化学は最低限修得者)			
5. 利用する機材: 実習室、教室に必要最低限の機材は備っている。			
6. 語学: 英語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
ガambiaの発展の鍵として、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野 での協力を必要としている。同校では、規律を重視しており、授業、課外活動を通し ての規律ある生徒を育成指導している。このため、派遣される隊員の素質が求め られる。 (積極的付)			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
① 高専または短大卒 (電子工学専攻) 以上			
② 実務経験 5年以上			
③ 25才以上			
④ 単身免許 5. 教授経験者優先。6. 英語必須			